京城日報
三十一日夕刊

足掛け九年目で 總督府の鮮鐵直營
滿鐵の委任經營解除 明一日から實施さる

朝鮮國有鐵道の引繼は愈々四月一日正午京城鐵道局局長室に於て總督府側代表者と滿鐵側代表者との間に行はれる、顧ひ起す大正六年七月三十一日朝鮮總督府鐵道局長官故工學博士大屋權平氏を最後の長官として國有鐵道の凡ての全部が桐花を飾した總督府の紋章から滿洲一色に行き渡つてゐる、あの滿鐵のスッキリした紋章に塗り換へられたのである、爾來足掛九年滿鐵七年八ヶ月間、滿鐵本社に五代の社長が更迭し、京鐵局に三名の局長を送迎して再び紋章は桐花に塗り換へられるのである、朝鮮鐵道の滿鐵直營に就ては全鮮一萬三千人の社員の中には永年の勤とした滿鐵會社より離れて行くと云ふ一種の心地からして幾多の波瀾曲折を步んだ、反對運動があつた、けれども國策の見地から計畫はとん〳〵進捗して豫定の如く運んで行つた。愈々三十一日午後十二時を以て京鐵局玄關入口にある金看板は桐の門標に代へられんとしてゐる

七年間に延長二百哩
滿鐵張りの設備完成
三代更迭の局長の經營ぶり

大正六年七月三十一日滿鐵京城管理局が設置されると共に當時の社長國澤新兵衞氏が理事長として事務を統括したが委任當時の國有鐵道の狀況は延長一千百五十三哩二、投資額一億七千九百七十二萬圓、收入年一千三百萬圓一日一哩收入四十五圓四十五錢と云ふ甚だ振はない成績であつたが、同年九月二十九日委託契約第三條に依つて契約當時本社庶務課長であつた久保要藏氏を理事として京城に駐在せしめる事となり久保氏は大正十二年三月二十一日病氣の故を以つて退職し當時京城局の運輸より本社參事となつた安藤又三郎氏は理事となり久保氏の後を繼いで局長となつたのであるが

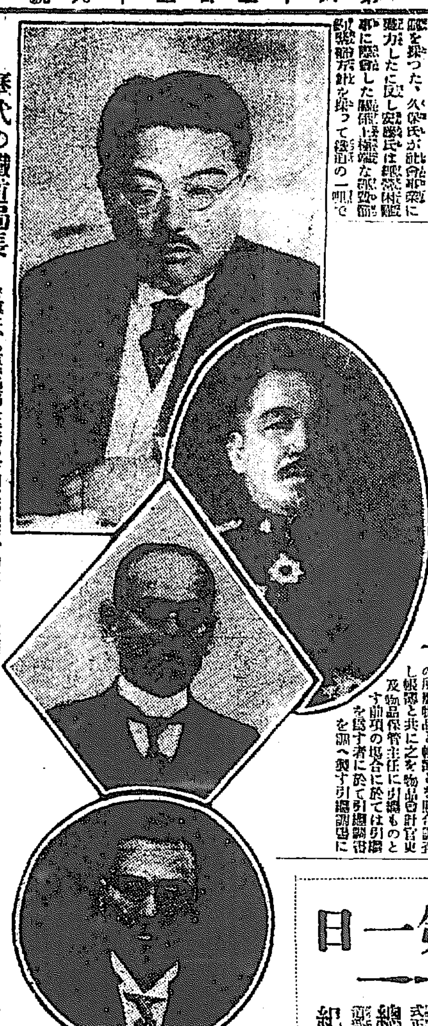
朝鮮線 の經營が事實としては足掛九年久保、安藤の二局長を以て本社に於ては朝鮮線の經營は在理事に一任したのである久保局長は凡てのシステムを中央集權としたに反し、安藤局長は地方分權主義を採つた、久保氏が社命服從に盡力したに反し安藤氏は總督府の意見に[illegible]した[illegible]な態度を採つて鐵道の一[illegible]で

も延長を計つた久保氏が鐵道從事員の為の鐵道學校や共濟組合、社友會を作つたが安藤氏は保線の改善、從業員の給料低下や職員の淘汰[illegible]

延長を した朝鮮鐵道の十年計畫として鐵道の改良を企て、居たが在任二ヶ年の成績に就た直營に還元したのである譯になつたのである

經營後大正八九兩年度は缺損を來し十、十一、十二とはいくらかの純益を收め十三年度は約百萬圓の缺損が豫想されて居るが最近引き續く

夏季の 大水害に際しては災害の復舊を要し苦しい立場も續く多大の犧牲を拂つたが此の線路は其都度改良され滿鐵張りの設備は成つて現在の鐵道は延長二千三百哩、一日一哩の收入六十一圓五十九錢と云ふ數字を示して來たが一方政府の投資額は二億五千四百三十四萬圓を算する莫大なものとなつた。



歷代の鐵道局長　右上から直營後局長兼務の下岡政務總監、初代の局長大屋權平氏、二代目久保要藏氏代目安藤又三郎氏

委任解除契約

大正六年七月以降滿鐵に經營を委託されて居た朝鮮國有鐵道は愈々四月一日より總督府の直營となるが右に就いて三月三十一日附を以て總督下岡政務總監と滿鐵社長安廣伴一郎氏との間に朝鮮國有鐵道經營委託解除契約なるものが取替はされた。該契約書及び附屬協定書は左の如くである

朝鮮國有鐵道經營委託解除契約書

朝鮮國有鐵道の經營委託の解除に關し朝鮮總督府と南滿洲鐵道株式會社社長安廣伴一郎との間に契約する條項左の如し

第一條　朝鮮國有鐵道の經營委託契約は大正十四年三月三十一日限り之を解除し南滿洲鐵道株式會社は朝鮮國有鐵道を第三條に定むるものを除き無償を以て現狀の儘朝鮮總督府に引繼くものとす

第二條　會社か朝鮮國有鐵道經營委託業務の執行に基き委託契約解除の日に於て現に有する權利義務は朝鮮總督府之を繼承するものとす但し雜勘定中貯金、社員貯金、社員身元保證金、社員共濟金、共勵金、消費部、校友及學校財團に關する勘定に屬す

[illegible]社主任者及引繼を受くる者署名捺印すべし

第五條　從來存在する帳簿、證據及諸規程類にして執務上必要なるものは總て朝鮮總督府に之を引繼くものとす前項の場合に於ては委託解除の日より一月內に引繼目錄を調製し之に件名、冊數及引繼の年月日を記載し會社主任者及引繼を受くる者署名捺印すべし

第六條　朝鮮總督府に於て補償引繼を爲すへき物品の實數金額は帳簿面の原價に依るものとす

第七條　一切の物品は會社各主任者に於て職員二名以上の立會を以て委託解除の日に於ける現在の所屬物品と帳簿とを照合調査し帳簿と共に之を物品會計官吏及物品保管主任に引繼ものとす前項の場合に於ては引繼目錄を爲す者に於て引繼調書を調へ製す引繼調書に[illegible]

現在の朝鮮線全線…徽章は直營後の鮮鐵紋章

二十八日勅令を以て公布されたが全文左の如くである。尚總督府に於ては多分勝三日中に用品資金會計法施行規則を發布する筈である

鮮鐵用品資金會計法

朝鮮鐵道用品資金會計法
朝鮮鐵道用品資金の特別會計法律及び私設鐵道補助法改正の法律は三月

第一條　朝鮮鐵道用品資金は大正[illegible]

第一條　會社は委託解除の日より二月內に委託解除の日に於ける貯藏物品現在表を調製して之を提出するものとす

第二條　會社は委託解除の日以後に涉る總額工事に付委託解除の日より二月內に繼續工事表を調製して之を提出するものとす

第三條　會社は委託解除の日より一月內に朝鮮總督府へ引繼くべき金錢及有價證劵の內譯表を調製し之を提出するものとす

第四條　線路、用地、車輛、機械及建物は沿線及圖面諸表に依り引繼くものとす前項の場合に於ては委託解除の日より一月內に引繼目錄を調製し之に[illegible]

朝鮮國有鐵道經營委託解除契約附屬協定書

第一條　會社は委託解除の日より二月內に委託解除の日に於ける貯藏物品現在表を調製して之を提出するものとす

第三條　會社が朝鮮國有鐵道經營委託業務執行に依り貯藏せる物品にして委託解除の日に於て現在するものは調査の上其の實費金額中より元朝鮮鐵道用品資金額を控除したる金額を朝鮮總督府に於て補償し引繼くものとす

第四條　前一條に定むる外引繼に關し必要なる事項は別に之を協定するものとす

るもの、大正十三年度の決算に依り消滅すべきもの特別に協定するものは此の限に在らず

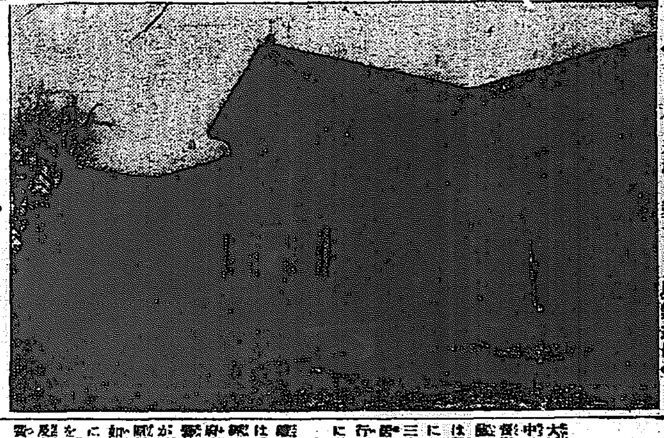
第八條　大正十三年度の經理は從來の例に依り決算するものとす但し毎月十五日を以て打切り計算とす

は調製者、引繼を受くる者及立會人署名捺印すへし

一般民衆の援助を望む
鮮鐵直營について
齋藤總督談

鮮鐵直營實現の四月一日は來たが、右に付總督は語る。「朝鮮鐵道は大正六年七月其經營を滿鐵に委託して以來約八年間の今日まで滿鐵に委任を續けて居たが、愈々三月末日限りを以て其委任を解除する事となつた。勿論これに就ては民衆の要望、職員の意嚮、實に地方經濟開發の意味に於て、私達の監督を拂て監督府に於て直營する事となつたもので

あつて、滿洲方面の經營關係に就ても充分なる考慮を拂つて居る從つて斯かる點に就ては必ずや國家に對し[illegible]を盡して居るが其此の直營實現と共に充分なる働きをなさしめんとするには、從來よりも一般民衆諸方面の努力なる援助に俟たねばならぬ所が多いであるから、これに就ては一般民衆も充分お含みの上協力援助をお願ひしたい次第である」



◇一日より看板を變へる京城鐵道局◇

第五條中「三百五十萬圓」を「四百五十萬圓」に改む
附　則
本法は大正十四年四月一日より之を施行す

五社長三局長
委任中に更任

委託經營中の滿鐵社長及京鐵局長は左の諸氏である

社長　國澤新兵衞、野村龍太郎、早川千吉郎、川村竹治、安廣伴一郎の各氏

京鐵局長　橫井實郎(豫定)、久保要藏、安藤又三郎の三氏
橫井氏は沙河口工場長となり最近退社し久保氏は實業同志會に入つて東京に健在である

完全に引繼を終るのは廿日頃
人事關係の一切は一日の官報で發表

朝鮮鐵道は愈々四月一日から總督府に移管せらるゝので新規の如く移管に伴ふ諸官制改正に人事關係等は四月一日附の官報を以て發表せらるゝ手筈になつて居るが、第一日の鐵道部の發表式は別項の如く現在の鐵道局の部長其他は二日から新たる鐵道局たる(鐵道局)に呼ばれる事になつてゐるが、更に引繼事務は前以て相當其の準備はありしも此の繼續を引繼ぐ事項は[illegible]る模樣であるが愈々同氏の來任に依つて一日を以て發令する段取となる、大村局長は其の繼續に[illegible]

直營第一日

滿鐵告別式 四月一日午後二時二十分、京城鐵道局局長室に於て滿鐵社員職員以上參列の上一堂に會し安廣理事の挨拶に對し吉澤次長、弓削鐵道部長、新田工務課長の答辭がある

經營引繼式 京城局理事室に於て一日午後一時四十分より總督府鐵道部長以上總督府鐵道部課長以上並に滿鐵社員職員以上列席の上引繼を了しシャンペンの杯を擧ぐ

總督の訓辭 更に右式終了後特別室に於て鐵道部職員以上課長以上總督は一場の訓示をなす

紀念の撮影 最後に一同玄關前に整列して記念の撮影をなす

十四年四月一日に於て朝鮮總督府の保管に屬する元朝鮮鐵道用品資金の額に相當する鐵道用品の貯藏材料を以て之に充て尙朝鮮總督府特別會計より所要額を繰入れて三百萬圓とす

第三條　本會計は鐵道用品の購入代及修理代並附屬雜收入を以て其歲入とし鐵道用品の購入代、製作費、改良費及修理費並附屬雜費を以て其歲出とす

第四條　本會計の決算上生じたる過剩金は之を同年度朝鮮總督府特別會計の歲入に繰入るべし

第五條　政府は毎年本會計の歲入歲出豫算を調製し征用の總豫算と共に之を帝國議會に提出すべし

第六條　本會計の收入支出に關する規程は勅令を以て之を定む

第七條　本會計に妨なき限り一般の需要に應じ機械其の他の物品の製作修理を爲す事を得

前項の場合に於ては本會計に屬する用品を以て其の材料に充つることを得

附　則

本法は大正十四年度より之を施行す

朝鮮私設鐵道補助法中改正法律
[illegible]

鐵道局長
大村卓一氏 就任に內定

總督府鐵道部の引繼終了は二十日前後と見られ愈々新しく朝鮮總督府鐵道局の設置される日が來たが鐵道局長には豫測の如く大村卓一氏が就任の事に內定し旣に三月上旬より同氏に交渉し支那政府との諒解も成立せ

すべく勝ち四月廿日には完全なる引繼終了を見る筈であると。

局長の實務は弓削氏を囑託に
任じ當分當らしめる
◇…下岡總監語る

【東京電話】四月一日より朝鮮鐵道は愈々總督府に移管し鐵道部は廢止せられて鐵道局が新設され、予が鐵道局長事務取扱を命ぜられることゝなつた、實は新鐵道局長の人選に就ては、夙に斯道の經驗者より適任者を選りある手續上の關係に依り未だ發表の時期に達せず、暫らく事務取扱として余が兼任を見るに至つた次第であるる、而して其實務は今回囑託となる弓削鐵道部長を一時囑託として任用し之れに當らしむる筈である、弓削氏は其人格技倆に於て卓越せるのみならず永らく鐵道部長として貢獻あり特に今回の移管に就ても其盡力少からざりしを以て氏の身の上に就ては總督並に余に於

勇退する弓削部長語る

今回の鮮鐵直營と共に之を辭すべき筈である弓削部長退任の際に次き氏は語る「自分は總督府の生活既に十四年となり此の內十年は學務課長で實は昨年十月から直營問題が片付けば勇退したいと思つて居たのである。萬事明日(四月一日)になれば判らう」と流石に然し一寸淋しかつた。

後藤子歡迎會
府外四團體で

京城府外四團體主催の後藤新平子爵歡迎會は豫定の如く三十一日正午から朝鮮ホテルに於て [illegible] 出席者約二百名に及び近來稀に見る

總督府 に移り從前と同

じき全部總督府の組織につれ變更も漸次に[illegible]とは望む鐵道に堪へない、併し總督府政治の組織につれ改變も漸次[illegible]遂ふて發展を見ると思ふから從つて之等の要求を何れ容れられることとなるであらう、又私は大連本社に歸るが從事員は二、三の人を除き全部

住み馴 れてゐた朝鮮を

離れ勤續した朝鮮鐵道を去ることは感慨無量である、滿鐵委任經營以前から總督府鐵道部時代を通じ朝鮮鐵道の經營は相當困難を極めた夫れは鐵道が若いのと朝鮮の事情から施設上の困難に原因するものであつて人力にては如何ともなし難いのである。之れに對して出來得る丈け經費の節約を行ふ外對策はない、御役所時代及會社時代も此の方針に依つて經營節約と云ふ點に就ては相當

經驗を 積んだ次第であ

る。然るに滿鐵の經營に移つてから滿鐵が滿洲で凡ゆる仕事に手を染めて居る關係上朝鮮に於ても各方面から種々な要求があつた、けれども收入增き鐵道としては一々之に應ずることは出來ないで、各地の滿足を買ふを得なかつたことは甚だ遺憾に堪へない、併し總督府政治の組織につれ改變も漸次に

今更に感慨無量
朝鮮生活廿年の追憶
◇…安藤滿鐵理事談

大正六年七月以來滿鐵で委託經營中であつた朝鮮國有鐵道は朝鮮總督府に於て直營されることになり鐵道局及び附帶事業を總督府に還返することになつた。私は朝鮮鐵道には明治三十八年十二月京鐵以來從事して居り其間一年足らず大連の本社へ行つて居たが其外は終始朝鮮鐵道に勤めたのである、今二十年來

大歡迎會があつたが、御一行はデザートコースに入るや府尹並に經濟團體を代表し一場の歡迎の辭を述ぶる所あり、これに對して後藤子は當日の歡迎に對する謝辭を述ぶると共に約一時間に亘つて帝國の大陸發展上より鮮滿の開拓を論じ朝鮮在住民に對して大に奮起を促す所あり、これにて一同散を解し午後一時半頃無事散會を遂げた。

對山錄

◇

後藤子は西人を理想としてゐるだけに、常識を超越し、思想的の閃きがある。新聞記者の誰彼で新聞紙を悉解するのは、昔の人氣取り政治家には例も出來ないところで大隈侯にも、お芝居ではない加減なお世辭を振まく如才ないところがあつた。

◇

大隈侯の晚年には、大久保公の右の腕になつて政界に驥尾の的の仕事をした當年の面影は乏しくなつた。後藤子は隨分大臣級を頤げるがいつも小帝國主義を用意してゐる。口はまア八丁程度、手は遙に八丁以上だらう

◇

「閣下はお世辭やおだてに乘る方でない」といふのも、一種の世辭だといふ。さう皮肉に解せられては、物のいひやうもないが後藤子が薄つぺらのずべんちやらに喜く人でないのも事實だ。後藤子の愛するのは、何かの病のある人間だが就中「知識」を愛する傾向が見える。

◇

之に反して、伊藤公は、人を批評すれば惡罵的に世評をする。だから一度、後藤子の門を潜つたものは、大抵後藤宗になつて離れない。大隈侯のやうにお客は多くないけれど、その代り關係は深い。一種の「後藤」を信用すれば大隈侯は帝主義、後藤子は理想的の聯入らしい。

◇

野文雄氏を初め、犬養、尾崎といふ人達も、晚年には、通り一遍の關係になつた。

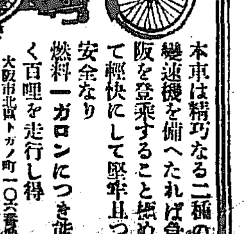
◇

は少かつた。政治的の意見といふものは段々離れて了つた、矢兒の世話をやり通すといふことは誰にでも出來ない。後藤子は鐵らでも出すけれど、御親分株ならた。親分肌がよかつた。御輿を全く擔ふのは、大隈侯にはどうも「野心」といふ分子が缺けてゐ

るが、大隈侯に比べると、此ところにより違つてる方が多い、後藤子を大隈侯に比べると、似たところより違つてる方が多い明るい點無なところ、離脫な所々として相手構はず稽くしてるところ、豁眼が大きくて、しかも細心綿密なところ、活動的で、精力旺盛なところ、斯程に似てゐるが、大隈侯は大味だし後藤子は味へば味はふ程、小味があり[illegible]であ。

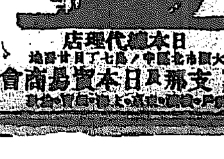
[illegible]

本欄特別廣告一手扱　大阪安土町二　第一廣告社

歐洲製
最新式自動自轉車

カタログ進呈
電燈裝置附
本車は精巧なる二種の變速機を備へたれば急阪を登乘すること極めて輕快にして堅牢且つ安全なり
燃料一ガロンにつき能く百哩を走行し得
大阪市北區トガノ町一〇六番地
大塚モーター販賣部
電話北三七〇四番
振替大阪七五八一四番
(市電梅田東南角北へ約三丁半)

古新聞紙商
㊅近藤久吉商店
大阪市東區北久寶寺町一丁目
電話東三〇〇番
電略ヲオサカヨロコビ
振替大阪七〇〇四番
東京市神田區佐久間河岸三一
振替東京一五七〇一番
京都市七條大橋東詰北入

IODEOL
佛國エー、ヴァール氏創製肺結核最新治療劑
ヨデオール
本品ハ醫學化學的「コロイド性純ヨード」ニシテ殺菌消毒防腐作用ハ強大、毒性ナシ
◎◎流行性感冒
血壓亢進、動脈硬化症
[illegible]

アラモ石油發動機
農工用
最高級品
一馬力半
二馬力半
三馬力半
四馬力半以上
十五馬力迄
型錄進呈
代理店募集
新荷着

日本總代理店
大阪市北區中ノ島七丁目
合資會社 支那貝日本貿易商會

スタインウエーピアノ
伊太利マンドリン
獨逸ヴァイオリン
蓄音器
外內 音樂書
ハーモニカ
オルガン
ソノラ蓄音機
英國吹奏樂器
ホイリッヒピアノ
(目錄進呈)

三木樂器店
大阪東區北久寶寺町一ノ一(電話東七九番)

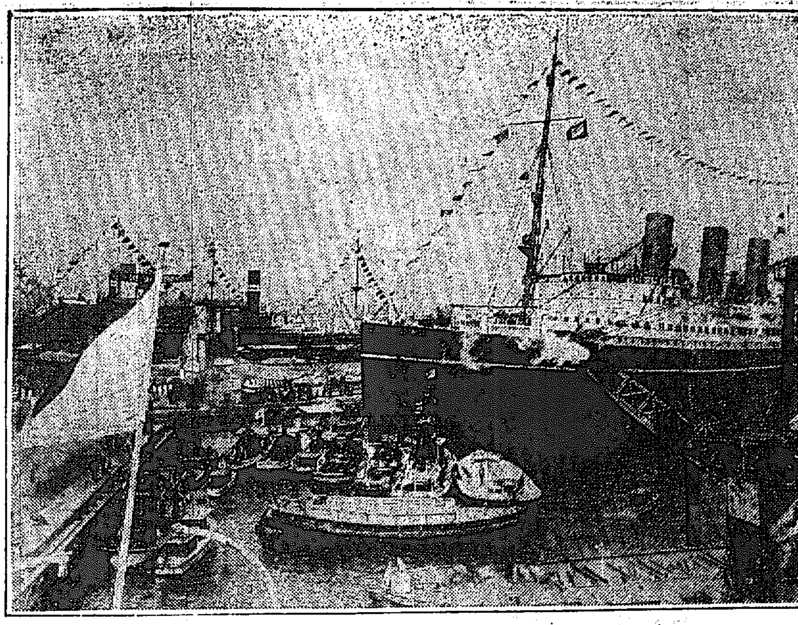
[illegible]與黨三派の共同宣言
…時中に共同宣言を發する事である、其の宣言は兩院議員が[illegible]「時局に依り」の一句を插入したのに對し貴族院では[illegible]

善後會議
譲らぬ

社會的施設費
◎京城府協議會第七日(三月三十一日)は午後二時から土木課長以下[illegible]

復舊した横濱港落成式

震災で全滅した横濱港は漸く復舊工事成り卅一日盛大なる落成式を擧げた（寫眞は滿艦飾をした岸壁）



列車に大雪崩 乘客多數負傷

【札幌電報】風雪に惱まされつゝある北海道地方は全く恐怖の渦に捲き込まれ三十日旭川發小樽着二十五列車はハリウストンネル附近を進行中雪崩と共に大岩石が數個列車の窓より飛び込み三等客三名は顏面其他に重傷を負ひ人事不省に陷つた

秘露の豪雨 村落を流失

【リマ三十日發電】秘露秘路に豪雨あり多くの村落を一掃し死者多數を出した

佛大學生の暴動 教授任命のことから 警官隊と衝突爭鬪し双方に死傷者を出す

【巴里二十九日發電】今回佛國內閣文部省は現に司法省に其名を隱せ殊に熱心なる社會主義者として知られて居るチオオズセエレ教授に巴里大學の國際法講座を擔任せしめる事に決定したが右の任命問題から大學生間に騷擾を惹起し遂に本日血の雨を降らす程の大椿事を見るに至つた事件の起りは大學生中帝政派其他現政府反對派が右教授の任命を以て政略的施設に依るものとして極力排斥を試みた結果である。右の一派は教室を占領し教授が入り來る事が出來ぬように障害物を並べたてるなど盛に反抗的氣勢を揚げたが其後ソルボンヌの大學附近で政府擁護派學生の一隊と衝突し猛烈な格鬪を演じ隊てそれに共和主義の連中が加つた爲に事態益々惡化し遂に警官隊の出動を見るに至つたそれが爲め學生連は一旦散したが其後間もなく又復衝突が起きて容易ならぬ形勢を呈せんとしたが結局警官隊と騎兵隊が協力して暴動を取り鎮める事が出來た右騷擾中約七十人の警官は重輕傷を負ひ一名は腕を折つて入院し學生側に於ては三十六名の負傷者があつたが結局拘引された者十七名である

內鮮憲兵統一して 事務上の打合せ 別にやかましい問題はない 那須憲兵隊司令官釜山で語る

【釜山支局特電】東京に於ける憲兵隊長會議列席の爲め東上中であつた朝鮮憲兵隊司令官那須太三郎少將は三十一日朝の連絡船で釜山に上陸直ちに北行列車したが車中にて語る

「今回の定例會議は恰も四ケ師團廢止の直後である關係上世間では極めて重要會議の如く見てるるがさうでもない昨二月二十七日勅令を以て公布された內鮮憲兵制度の統一に依つて始めての憲兵隊長會議であるから統一後に於ける憲兵職掌上の打合せをなしたに過ぎなかつたが內地四ケ師團廢止に伴ふ四師團の憲兵本部は無くなるけれども人員には何等の整理はない其他の憲兵所屬の分隊は既に一ケ所を廢し皆存置することに決定した、內鮮の憲兵制度が統一されたからとて殊に內務的關係即ち人事行政の統一を主としたもので職權上の範圍は從來と些も變化は無いのである、從つて制度統一の結果朝鮮に及ぼす影響と云つても格別のことは無いが要するに時代の進運に伴ふ制度上の改正で當然であり又至極當然なこと▲思ふのである、次に警察との衝突に於り國境警備の充實を計る等は何故に兵の必要あるかは解釋に苦しむ次第であるが自分としては何も思つてゐない定例會議の席上國境警備の憲兵問題には全然觸れない、勿論內地まで持出して論究すべき要はないからである、朝鮮憲兵隊本年度の豫算は何れ天引は免れまいと思ふが必要にして十分なる金は貰ふことにしてゐる」

石川舜台師 財產差押らる

【金澤電報】東本願寺問題で奔走してる石川舜台師は金澤市、金田町高から八萬三千圓の債務不履行の爲め財產差押さへの處分を受けた

訓練院グラウンドは 豫定通り着手 財源は他から捻出す

京城府で計畫してゐる京城府民紀念グラウンドはこれが財源に充當すべき龍山練兵場土地拂下問題につき府と借地人組合との間に紛擾を生じ延いては記念グラウンドの事業進行の上に影響しはしないかと心配されてゐるが府の鶴尾內務課長は語る「もう疾くに出來上らねばならなかつたのであるが地價收入について朝鮮土地會社の交渉に手間どり延び／＼となつてゐるのである、而も之も圓滿に解決したので今後殘る問題は細部の問題であるが、假令練兵場土地拂下問題が解決しなくとも別途に財源の捻出を考慮し記念グラウンドは豫ての計畫通り本年中には完成今夏の運動シーズンには使用するに間に合ふやうにする」

ラナオにも暴動勃發 ウロウ族騷ぐ

【馬尼剌二十九日發電】比島ラナオ地方に於てもウロウ族の數個隊が暴動を起さんとする氣勢を示して居るので軍隊は嚴重に警戒中であるが比律賓總督ウッド將軍は止むを得ぬ場合の外は武力を發せぬ樣本國軍隊に命令を下した

棄兒遺棄 三十日午後七時半府內西大門內[illegible]方門內に嬰兒の棄兒があり北部署に屆け出たが何者の子か判明したい

四月三日から開館する 總督府の圖書館 百廿人を收容出來る 館內に食堂も設備

總督府が多年の懸案として久しく建築中の總督府圖書館（元大門通）も四月三日神武天皇祭の吉辰を卜して愈々開館することとなつた。然し乍ら館內部の書籍整理は豫定通りに蒐集が濟んで居ない。司書部、洋書部等各部の整理が終つて後開館式を擧行すると になつて居るが、差當り開館に就ての內容を擧げて見ると左の如し

一、開館午前九時（總督府辦務時間に習ふ）閉館一年を通じ午後九時

一、當分特別閱覧室、調査室、請求室は開かず普通閱覧室を開放し男子百人、女子二十人合計百二十人を收容

一、閱覽に供する新書籍は約一萬五千冊で當分目下持出拒絕

一、料金一回四錢十回券三十五錢

一、休館日毎週水曜、紀元節、始政記念日、天長節祝日、夏秋に於ける曝書日約一週間、年末年始（十二月廿八日より翌年一月六日迄）

以上であるが圖書館內には簡易なる食堂の設備も行はれて居る。因に閱覽に供する圖書內容は左の如くである

理學、醫學	八六三冊
工學、軍事	五四九冊
產業、藝術	九八九冊
全書、雜誌	四五二冊
朝鮮滿蒙	二八六
西伯利亞露類	三、〇〇〇冊
其他合計	一萬五千冊である

京城水交會の 海軍映畫 本社來靑閣で 三日から五日間公開

海軍出身者の團體たる京城水交會では近來の軍事教育に呼應し海軍思想を普及宣傳する爲め海軍省の諒解を得、同省の映畫を借り受け本社來靑閣に於て一般及び軍人學生の爲めに公開すること、なつた四月二日は官民名士を招待して觀覽を乞ひ、三日から五日までの三日間は晝間は午後一時から、夜間は七時から都合二回づゝ一般の爲めに公開する筈である寫眞は

一、大觀艦式の實況

一、快走艇の出動實況

一、佐世保港防の實況

一、尼港最後の狀況

一、大演習の實況

等で何れも海軍の實寫で壯快なものもあり悲壯なものもあり海軍を知るに又もない寫眞である。會場は場內整理の意味で普通三十錢軍人學生は十錢を申受ける筈である

感心な警察官 自費で病者救助

平安北道前川警察署新島駐在所友成巡査及同署[illegible]巡査は各其受持區內田間僻地にして醫療機關なく加ふるに貧困者多く一旦病魔に襲されんか醫藥を求むる途なく唯放任するの外なき悲慘なる狀態を憫れみ無料施藥を爲すこと友成巡査のみにても已に六十餘名に達せるが引續き自己の生活費を節約してゞも施藥すべしと。

森勝の邸が賣りに出る 進んで賣るのぢやないとの話

一時お家騷動を惹起して世間で騷がれた龍山町二丁目六番地舊京畿道長官森勝家は當主晟雄君夫婦が女中下男を相手に宏壯な邸宅に日を送つて居るが最近その邸宅を賣却するといふ噂が立つたので事實を確めてみると同家の支配人木村氏は、『進んで賣拂ふ譯ではありませんが賣つてはどうかと申込人がありますので目下考究中ですが價格の點には頭となつてゐますが屋敷の坪數だけでも五百數十坪からあります。未だ話しはどちらにもきまつて居ません』と語つた

けさ出た濁つた水 人體には何等害はない

三十一日朝京城府內で水道栓を捻ると米の磨水のやうな水が出て來たので一騷ぎに驚き水道課に電話で問合せるやら騷ぎを演じたが水道當局に質せば『イヤ人體には少しも害になりません』とのことで左の如く語つた『水の色が全市に亘つて乳白色に混濁したのは淨水池下の水道本管を昨日夜から卅一日朝に掛けて停水修理を行ひ直ちに送水したがその際市中に行き渡るやう空氣壓力を利用したのでその爲めに色が乳のやうに見えたのです、決して水その物の色でなく汲んで四五分も經てば全く無色となります然し金魚やうなものに多量に空氣の混つた水をやると斃死することがありますが人體に害を與へることは決してありません、又中には赤色の水が出た場所もありますがこれは行止りになつてゐる消火栓の錆が逆流して來るのですからその際は當局に通知すれば直ちに應急の處置をとります』

うさぎモスリン店 市內本町二丁目のうさぎ足袋店は足袋部の方を南大門支店に移し本店では屋號も元のまゝのうさぎモスリン店として四月一日からモスリン洋反物の專門店を開業することとなつたが專門店だけあつてこれから春先に相應しい新柄が豐富に値段も破格に勉強すると

北海道大吹雪 列車運轉休止 數十年來稀有の風雪

【札幌電報】北海道釧路方面は三十日朝來大吹雪となり午前十時には風速毎秒十三メートルを算し十數年來に見ぬ大風雪となつた九時十五分小樽行の二十二號列車は十一時半釧路カミアツナイ間にて雪崩れに遭遇し立往生狀態に陷り掘り出しの見込つかざるため止む無く釧路驛より救援列車にて救出をなし同列車の乘客を送り極力救助中である又十勝、根室方面も又全く運轉は休止狀態である。

樺太連絡船 氷塊と衝突

【札幌電報】大風雪のため樺太連絡船對馬丸は離航に陷り三十日午後五時半ノトロ岬沖合にて大氷塊と衝突し進退の自由を失ひ立往生を遂げた

十萬留の棺桶を 露國から孫文氏に寄贈

【北京電報】孫文氏の棺桶は露國に注文中だつたが露國政府は特に十萬留を投じた壯麗なものを寄贈する事となり十八日モスコー發二十日北京着の豫定であるが中央各團に於ける孫氏の出葬は二十八日から一般に許され日々雜沓を極めてゐる

奉天取引所 不正暴露 五十萬圓缺損

【奉天電報】資本金三百萬圓（半額拂込）奉天取引所信託會社は近來奉天取引所の大運動に乘じ信託會社係と仲買人と結託し取引無しで數百萬圓の相場を張り遂に五十餘萬圓の損失を會社に與へた事實を滿鐵の援助により受渡だけは完了したが會社側、關係仲買人等は目下官憲の手で嚴重取調べ中である

東京の夜景に お輿も深く 王世子邸へお着きの德惠姬 久方振りのお物語

【東京電報】お人形の樣に美しい德惠姬は既報の如く三十日夜八時東京驛御着で憧れの都入りをされた、プラットホームには李王職長官、李堈公殿下、閔長官、嚴柱益、松平、山田、難波の宮內官や高羲敬、閔泳瓚其他三、四十名が賑やかに御出迎へ申上げた、姬は途中御疲れも見えず初めて見る內地の珍しい風光に大變興を感ぜられた殊に夜の大東京の賑やかさには一層お美しい瞳を輝かしになつた、東京驛につくや、姬には侍女長の[illegible]永女史其他可愛い朝鮮人侍女を伴はれ、プラットホームに下りたゝせられ御疲れの色もなく朝鮮服に結ばれた淡紫色のリボンは殊に白き顏容にシックリあつてゐた、出迎への李王世子家の自動車に召され麻布の邸につかせられ王世子同妃殿下と御物語が九時過ぎまで御語りあらせられた

修善寺溫泉 湧道爭奪 湧出量が減る

伊豆の修善寺溫泉では一千餘年を經た獨古の湯、共同湯數ケ所が數日前より俄然湧出減少し二十八日に至り右獨古の湯共同湯とも全然湧出せぬので大騷ぎとなり原因調査の結果新井旅館が新に掘り出したためなること判明目下紛爭中である

匪賊と交戰

【平北國境特電】平北碧潼郡內警部補以下十名は[illegible]入京せんとする賊徒を追跡し二十分にして賊三名を殪しモーゼル拳銃[illegible]九日午前一時朝安東縣[illegible]に於て反統一支那式拳銃一挺其他雜品を押收[illegible]統府第一中隊所屬三十數名の賊と衝突し銃火を交ふること約三十分した我に損害なし（三十一日警務局着電）

滿鐵の金看板が 木の看板に 一萬三千の社員が總督府の官吏になる

滿鐵京城管理局では鐵道部をブッ通して監督局から滿鐵監督局の部となり其他は鐵道局が收まる事となり總督府鐵道部は元の總督府現大阪[illegible]毎日新聞支局となつて居る[illegible]の建物に移轉し大體變が又移轉する樣になつた滿鐵管理局の看板を撤いた京城驛入口にある滿鐵京城管理局の金看板は卅一日限り撤廢され同時に總督府鐵道局の木の看板が揭示されるタイムこそ今日一萬三千人の社員が一躍總督府官吏となるのである

かけ替へられる鐵道局の看板（けさ鐵道局前で）

一家族六人が投身自殺 傳馬船で沖合に出て遺留品だけを發見

【大邱特電】迎日郡浦項面浦項洞六四元漁校組合雇員[illegible]は三十日午前三時頃一家投身自殺したもので妻シカ（三五）長男（二〇）次男四郎（一三）三男第一（八）四男（三）の一家六名が傳馬船に打乘り沖合に出でたるを附近の者が發見浦項署に屆け出でたので同署では直に船を出し捜索したところ沖合にて傳馬船のみを發見し午後四時まで捜査したところ子供下駄其他の遺留品を發見したので多分六名共投身自殺したものであらう、原因は生活難らしい

カイゼルの得票四千票 ドイツ大總統選擧で

【伯林卅日發電】前カイゼルはドールンに幽閉同樣の生活を送つてゐる前獨帝カイゼルに對して今度の大統領選擧にコヴブルグの一村落から四千票の得票があつた

京釜線西井里で [illegible]の紙幣[illegible]

醜業婦や浮浪者は 露西亞へ行けぬ

署長の妻女

綿系好轉豫想

社界の耳目を衝動せる大事件愈々現る
〇〇銀行の〇〇〇事件遂に發表さる
◁◁◁現代社會大悲劇▷▷▷
突如問題の大映畫現る
女夫浪

小松撮影所超特作時代劇 全篇豪快なる大猛闘痛快極る大映畫
[illegible]
嵐璃德。片岡仁引。尾上紋十郎。共演
市川幡谷主演（時代劇）
龍神の面
四月一日封切 黃金館

新柄セル陳列會
四月一日より 弊店於階上
品質本位の丁子屋のセルは確かに一異彩を放つて居ります殊に弊店獨特の舶來セルは一段の御評判を頂く事と信じます
京城南大門通
株式會社 丁子屋洋服店
休日なし毎日九時迄營業
電話本局 二〇三 二二九〇 二四二〇

四月一日特別大公開
松竹蒲田特作大雄篇
脚色 五所平之助
監督 吉野二郎
東武鐵道會社特に全協力 鐵道大活劇
愛慾の果
武田春郎、新井淳、石山龍嗣、富士龍子、高尾光子、二葉かをる 大猛演
獨逸ステルン會社特別提供
監督 イ、エ、テュポン氏
探偵大活劇 全六卷

名優マックスランダー
獨逸第一位の女優ハンニイワイズ嬢出演
松竹蒲田特作映畫
脚色 野田高梧
監督 島津保次郎
現代大悲劇 全卷
[illegible]
新進スター 若葉照子 筑波雪子 主演
松竹共營 大正館

道廳移轉所感

慶尚南道知事 和田純

◇慶尚南道廳は去月末を以て移轉を終り、愈々本日より釜山に於て開廳することゝなつた。顧みれば道廳移轉問題は、多年晋州の人士を歡喜せしめたものであつて之が爲に晋州の人々は寢食を安んぜずして東西に奔走したことは啻に一再に止まらなかつた。然も移轉の議一たび發表せらるゝや市民は今更の如く痛惜哀愁の極に達し、[illegible]にして常規を逸するの行動を敢てしたものもあつたが、彼等が多年の努力に依りて漸く築き上げた晋州に於ける自己の地歩が道廳移轉の爲め[illegible]打撃を蒙るに至り[illegible]之が反對的行動に出づることは亦大に寛恕すべき理由がある

然し[illegible]一下復廳かすべからず、[illegible]日をふるに從ひ道廳移轉防止の不可能なるを悟り、民心漸く平靜に歸し、今や官民一致善後の策に就き專心努力しつゝある。今回吾々道員の出發に際しても、盛大なる送別會を催し多數の見送りを受けて同地を去つたのであつた

◇[illegible]を帶びて四方の山河漸く新綠の粧を凝らさんとする時[illegible]南江河畔に於て自分等一行數十名の者が[illegible]として見送り與ふる內鮮數百名の人々と離別の挨拶を交しつゝ一刹那の光景を[illegible]見送るゝもの何れも一種名狀し難き感慨の情緒に打たれて無限の感慨を禁じ得なかつたのであつた。自分は浮草生活を初めて以來茲に十數年其間各地に於て[illegible]多くの送別を受けたのであつたが今回程言ひ知れぬ感慨に打たれたことは未だ曾て經驗したことはなかつた。蓋し自分の生涯を通じて永く忘れ得ぬ思ひ出となるであらう。

◇道廳の移轉に依りて晋州在住民の蒙るべき打撃の甚大なるは言を俟たない。職員二百餘名が家族を合せて約八百の人々は一朝にして此地を去つたのである。三十餘年來道行政の中心地としての誇りは悲[illegible]に角道廳員を目的として生活する多くの人々、去來する人士の減少其他直接間接此地の繁榮に與ふべき影響は實に多大であつて道廳の退去と共に與ふる寂寞の感と共に同情の念止め難きものがあるのである。されば自分は出來得るだけ此地の繁榮の爲めに非才の努力を盡しつゝあるが晋州の人士亦協同一致將來朝鮮有數の都市として發展を遂げられんことを期望して已まないのである。アア[illegible]江の流れ淸き晋州の地、西將臺上[illegible]櫻花爛の如く[illegible]くの時も早晩自分を出でないであらう、此地に遊ぶ者此感懷大なる山河に對して其感慨や果して如何なるべき。

◇釜山は東亞の關門として內鮮連絡の要衝に當り、日露の國交恢復の今日歐亞連絡の要地として、將來益々重大なる任務を有し、全鮮第一の良港を擁する鮮內屈指の都市である。此地に道廳を置かるゝことは國策の大勢上至當の事であらう內外知名の士此土地を通過する者其數頗る多いのである。殊には朝夕此等あらゆる知名の士に接することが出來るから、其見聞を廣め、啓發を得る途も亦多いであらう。吾々は一層職務に努力盡瘁を捧ぐることに努めたいと思ふ。

◇釜山は道廳を迎へて大分景氣づいて來たと云ふことである。之を喜ぶの情は固よりさることながら之が爲に浮動景氣に走りて、徒らに愛嬌味のない空騷ぎを爲すが如きは慎しく戒めねばならぬ。道廳は釜山の專有に非ずして、依然として慶尚南道の道廳である。道廳が此地に來たからとて多少の便宜はあるとしても、そう多大の望みを囑することはない。釜山の將來に於て爲すべき事は頗る多い。[illegible]くば此天與の地勢を利用して、協同一致眼を世界の大局に注ぎ、其重大なる使命に向つて益々邁進せられんことを。

十四年度釜山府豫算額 歳入出九十七萬圓

部豫算高 合計金九十七萬三圓

【釜山】釜山府協議會は三十日午後三時から會議室に於て開會

小西議長 諮問第四號大正十四年度釜山府歳出豫算を附議する旨を告げ、豫算編成に關する施設の方針に就て說明し最後に府が調査せる昨年末現在の人口は八萬二千三百九十三人であつたが道廳の移轉に伴ふ增加人口を加ふれば現在は八萬五千以上に算するものであると附加し終るや

岸川一番 新規の事業中で府史編纂なるものあり新設の理由及調査費中には前年より增額したるものあるが其結果亦府立病院擴張に對する本年度の施設如何

小西府尹 第一府史編纂は材料の散逸其他に就て必要缺くべからざるものであると思ふ亦從來の調査事項は瓦斯、電氣事業の調査、地下埋設物の調査水道調査であつたが何れも相當なる結果を得て居る府立病院の擴張に就ては買收した建物を改修して二十の病室を新設する豫定である

本野十七番 本員の質問は後日回答を煩せば宜いと前提し第一事務範圍に關する件第二一般財政に關する方針第三府債に對する對策第四、府營事業金融に對する府としての入證の連絡及び對策第五、府立圖書館に關する件の五項を擧げて其質問の要旨を說明す

伊藤（二二番） 渡船費の減額の理由助興税の收入狀態、[illegible]丸の建設費等を問ひ山內理事官及之れに答へ

李相濟（七六番） 淸州洞の市區改正は昨年の會議に於ても大問題となつたが本年度に於て未だ之れを實行せざるは如何

小西府尹 本府とも種々打ち合せをなしたが結局市區改正完成の際に於て實現する事になつて居ると

市原（一九番） 綠町二丁目の道路に墓地の突出せるを取除けて貰いたいと同時に松島街道も改修して貰いたいと希望し

小西議長 之れにて五時三十分閉會三十一日は午後正一時より開會した

豫算內容

【釜山】釜山府大正十四年度歳入出豫算は左の如し

歳入

一金七十七萬三千八百四十三圓 經常部豫算高

一金十九萬六千[illegible]圓 臨時部豫算高

合計九十七萬三圓

歳出

一金五十二萬八千六百八十六圓 經常部豫算高

一金四十四萬一千三百十七圓 臨時部豫算高

慶南職員整理

【釜山特電】慶南道における各公立學校職員の退職者は最初道當局の方針において[illegible]職を意味した退職者はないやうに盡力してゐたが本府の退職の意嚮に基き近く整理的意味の退職者が出る見込みであるが本道內における公立各學校から恐らくドノ程度まで行はれるかは未だ知る由もないけれども職員整理は事實で道當局においても既に手をつけてゐるもゝ如く傳へられるが未だこれが發表の時機でないと多く語るを避けてゐる

永新中學 移管反對

舊緣故者騒ぐ

【開城】開城市內にある南監理教派の經營する永新中學校が近く[illegible]氏に移管するに付き[illegible]の[illegible]を爲す者あり就中同校の[illegible]に對し從來緣故ある[illegible]徒中にあつては[illegible]の[illegible]理となるを心よしとせず去る二十一日午後八時から市內耶蘇教監理教堂に四十餘名會合し種々協議したる結果である今反對派の言分を聞くに

元來永新中學校は今を距る十三年前一般教徒及市民援助の下に小學校を創立し次で大正十一年中學校を併設したものであるが之を長老教會の長老[illegible]、[illegible]、張鍵成、金澤恩、牧師朴[illegible]等の諸氏が勝手氣儘に個人の所有物なるが如くに思ひ現校長[illegible]尹和洙といふ個人の手を經て日高氏に引渡したる一條は共同經營に違反した不法の措置といふを得べく學校其のものゝ創立精神から云ふなら當然之れは最も緣故の深い東山、城隍、南監理教會教徒が維持すべきことである又た同校附屬小學校の動產不動產は三長老教徒と云ふにあり夫々來會者間に契約以外他に讓渡することを許さず[illegible]に[illegible]を[illegible]し[illegible]取扱ふ各種の通告文を發し之が實行委員五名を選んで協議したと云ふが何れ多少の波瀾は免れまい

唯し一般の局外者は同校が既に教職及び日曜小使に至るまでの給料すら拂はれず維持困難となつてゐたのは隨分久しい前からの事であるに其當時には何等救濟の方策すら講ぜず傍觀的態度にあつたものを今回移管するに就て紛爭を付けるのは寧ろ滑稽ではないかと云ふ說が多い

鬱陵島の海苔事業

養殖試驗の成績極めて良好

【大邱】鬱陵島に於ける今年の海苔の生産は頗る豐作であつて島外に移出したものが約一千三百[illegible]貫に達して居る同島には昨年始めて海岸の岩石にセメントを塗布して海苔養殖の試驗を開始したが其面積は僅に十坪であるが其試驗の成績によると其採取期間は十二月より三月迄約三箇月間で一月に二回を採取する事が出來都合六回一回每に製品一貫二百匁を得る勘定で百匁一圓として十二圓の收入を得る譯であるがセメント塗は其生産額の多い事、採取が容易である事、不純物の混入せぬ事等で、當業者間は其試驗の優良なる成績に鑑み地方費の補助を得て增產を勸奬して居るが相當の經費を投じ施設を加へたなら同島の海苔生産額は五萬圓位に達する事が出來ようと信じられて居る本年同島の鯣漁は非常の豐漁であつたらしく去る八月の初漁より本年三月二十日までの總漁獲[illegible]

の取扱高は約八萬圓に達した現在の相場は[illegible]で四十二三圓で昨今漁夫一人の水揚は[illegible]で漁獲者は非常に喜んで居る、[illegible]の共同販賣は[illegible]約四千圓、天草一萬七千圓、若布一萬七千圓等で[illegible]同島の水産としては相當の金額であると云ふ事が出來よう——[illegible]談——

新命令航路の內容

東海沿岸の海運界は面目一新

【釜山特電】この四月一日から實施さるゝ朝鮮における新命令航路は數線に達してゐるがその新施設航路の內容について聞知する處によれば、[illegible]、釜山、濟州島線で之を阪神に延長し長崎、大連線は大連線を新に興し其他淸津門司線は從來門司止めであつたのを今度阪神に延長とする管であるが其他の各線について航路を擴大し寄港數を增加する等內容を改善する計畫であると亦從來の釜山木浦沿岸の命令航路は愈々廢止に決定したものゝ如く大連長崎線は大阪商船と朝郵との共同經營である又其他の各線は朝郵によつて經營する模樣であるこれによつて東海沿岸の海運界は面目を一新する譯である

見剌米品評會

振威郡の新しい試み

【平澤電話】既報の通り振威郡見剌米品評會は三十日より平澤普通學校に於て開催された、出品總數數百六十點、擬賞數特等二、一等四、二等八、三等十六、四等三十合計六十名に對し三十一日午後二時より審査授與式を擧行、席上郡守の開會の辭並に訓示、[illegible]として報告あり、終りて生產者並に平澤移輸出業者と懇談會を開き今後の[illegible]上[illegible]を圖る上に於て打合せをなしたが、該會は全鮮中稀に見る品評會で[illegible]自己の產米を[illegible]に[illegible]めて米を蒐集したもので將來平澤產米の聲價昂上に多大の[illegible]を有するものとして一般に[illegible]されて居る因に當日特等賞を授けられたるは[illegible]氏である

昌光硝子會社設立

滿鐵と共同出資で經營

——赤羽滿鐵理事談——

【大連】豫て上京中であつた赤羽滿鐵理事は二十八日歸連後記者に語る滿鐵窯業試驗場所屬沙河口硝子工場を昌光硝子株式會社に讓渡して旭硝子會社六分滿鐵四分の株式出資協同經營とすることは既に新聞紙上に傳へらるゝ通りであつて去る十九日滿鐵と旭硝子との契約は調印濟となつたから政府の認可は近日中に下る事になるであらう、[illegible]政府の認可を得れば[illegible]可く早い機會から事業を開始せしめやうと思つて居る、硝子事業の方は工場長たるべき[illegible]氏外技員七名も今度同社して來連した樣な譯である、撫順炭の內地[illegible]も今回上京の要件であつたが[illegible]十四年度の[illegible]は[illegible]撫順炭八十萬噸を合して約三百三十萬噸の契約は一昨年が五萬噸、昨年が十萬噸であつたが十四年度は二十五萬噸の契約をして來た[illegible]三百三十萬噸の內譯は內地へ百五十萬噸支那百萬噸であつて之に前記の撫順炭八十萬噸を合したものである

電興の廢水で 良田四十六町步

水害罹災者救はる

【平壤】東拓平壤支店では[illegible]所有地四十六町步の小[illegible]人約四十戶の作人が[illegible]被害甚大であつた爲め[illegible]救濟の方法と[illegible]電興會社で[illegible]する事となつたが工事は[illegible]にて導き[illegible]四十六町步の土地に灌漑する事となつたが[illegible]の[illegible]をコンクリートで平壤[illegible]の[illegible]地が一變して良田と化する事となるから小作人は非常の悅びと期待を持つて居る今年度の收穫豫想は反當[illegible]石となり之を東拓と小作人とで折半する[illegible]であるから從來[illegible]步の小作人も非常な利益を得る事となり一面に於て一[illegible]救濟の[illegible]であつた水害民の救濟[illegible]が解決される譯である

春川の演藝會と演奏會

兩日共大盛況

【春川】二十七八兩日催されたる春川素人演藝會及び都山流尺八演奏大會は兩日共大入滿員の盛況にて[illegible]の人々の心をすつかり魅了した兩日の純益は二百圓餘之を以て四月三日の記念祭日に春川神社に獻納するとの事である

庭球部委員會

大邱府營

【大邱】大邱府營庭球部は三十日午後四時より公設コート內の研究俱樂部に於て委員會を開き大正十四年度の豫算及び本年中行事其他の件に就き協議する處があつた（大邱）

鎭海製糸場設立

【鎭海】三吉商店の手に依つて計畫中であつた鎭海の製糸場は愈々具體化し慶和洞方面に約十萬坪の敷地を買收し近く基礎工事に着手する筈であるが市民は同工場の關係者[illegible]諸氏を櫻花祭の日に招待し歡迎宴を張つた

煙草の下種期

【大邱】大邱專賣支局管內の內地種煙草は[illegible]にて去る三月二十日より各耕作地の下種を開始したが二十五六日を最盛期として三十一日迄に終了し在來種も例年より約一週間遲れて[illegible]上旬迄には全部の下種を終了する豫定[illegible]本月より[illegible]の[illegible]には中分な[illegible]るべしと

籾種業者打合會

慶北

籾の品質向上を圖る爲め慶尙北道では四月十四日より三日間[illegible]に於て籾種業者及管理者の打合會及講[illegible]を開く豫定其日程は左の通りである（大邱）

十四日深田知事告辭、道提出事項打合▲十五日穀物業組合提出事項打合▲各製造業者並に管理者の籾種品質向上に努力せし實驗談及び意見の交換▲十六日西川技師、矢澤技師、田中技師其他の講話

柔道模範試合

武德館

【平壤】[illegible]野宗助氏一行六名は[illegible]のため三十一日來壤したので平壤、大同の兩警察署、平壤刑務所の柔道家を集め道警武道場に於て模範試合を擧行した（平壤）

黃山浦乾鰻場新設

【釜山】釜山市にては六千圓の資金を投じ乾鰻場を設立すべく有志協議し着々計畫の步を進めて居る

全京城 全大邱 對抗庭球戰

期日 四月十九日（第三日曜）

場所 大邱公設コート

ボール 本社指定の角一ボール使用

主催 京城日報社

後援 朝鮮體育協會 玉村書店運動部

學校便り

▲鏡城公立農業學校 第八回卒業證書授與式は去る二十三日午前十一時講堂に於て擧行した當日は[illegible]地方官民有志卒業生の父兄等約四十名の來賓ありて頗る盛會であつた本年度の卒業生は四十一名で[illegible]は左記四名である宋海燮（鏡城）李輝培（明川）安吉鶴（茂山）洪[illegible]彬（慶源）

▲全羅南道公立師範學校 入學試驗は二十六日より開始したが受驗生總數三百八十八名[illegible]科六十[illegible]名二十八日學科試驗發表の上二十九日三十日の兩日に亘り口頭試驗及び體格檢査を行ふ由

醫院組織變更

[illegible]

神戶淸津線

四日から新航路開始

【釜山】神戶淸津線は從來の[illegible]丸によつて經營することゝなり四月四日から更新されて朝鮮郵船會社で經營することゝなり[illegible]の[illegible]豫定であるが寄港地は神戶（大阪）宇品、門司、釜山、元山、淸津等で[illegible]東部朝鮮沿岸の各港よりの阪神方面との交通は一新されこれによつて[illegible]くる利便も極めて[illegible]大さるゝ譯であるが[illegible]の[illegible]丸（二千七百噸）である

極端なドン底生活

一家七人の生活費一日一錢

小糠を喰つて露命を繋ぐ

【[illegible]】[illegible]の[illegible]な永い冬から[illegible]に目覺めた[illegible]に春が訪れて來た人は[illegible]つた[illegible]に此の[illegible]光を[illegible]へたが此の春になつていとも[illegible]、た[illegible]れな物語りがある夫れは

京義線汁浦 驛から四五丁離れた[illegible]部落の[illegible]の[illegible]に在して[illegible]である[illegible]作[illegible]に身を[illegible]にして[illegible]きて來た[illegible]八年の大[illegible]十一年[illegible]八月には[illegible]て[illegible]がありて[illegible]の[illegible]々[illegible]んだ其[illegible]年の七月には又十一年と同[illegible]な大出水に[illegible]はれて[illegible]小作すべき畑もなく[illegible]く可き仕事もなく次第[illegible]くに落ちて行く[illegible]落のドン底生活からは聞くも[illegible]しい人間界の大[illegible]が公々然と行はれ[illegible]きんが

子は親を捨て 親は子を[illegible]には[illegible]みるの[illegible]もない[illegible]が[illegible]に行[illegible]れた中に今年六十三歲になる[illegible]は十五と九つになる兄妹の[illegible]と三人[illegible]しの家[illegible]であるが始めには小[illegible]の[illegible]である小[illegible]（一升十錢位）を前日から前日の[illegible]の五合を得て一家三人今日迄[illegible]して來たが[illegible]く[illegible]で[illegible]く步行さへ[illegible]となり一家[illegible]はざること[illegible]に四日間何等[illegible]けて下さいと[illegible]から[illegible]へ出たのが[illegible]の[illegible]ある[illegible]は同情の[illegible]じ難く[illegible]や米を興へて其日は[illegible]らしたが[illegible]く所に依ると中には一家七人で[illegible]の小[illegible]で[illegible]

市から市の 五日[illegible]を[illegible]いでるものさへあると云ふので[illegible]

平澤の不正斗量米發覺

一叺で二升乃至三升を胡麻化す

【平澤】過般仁川に於て平澤移出米中七十餘叺の不正斗量米あるを發見し[illegible]搜査中であつたが[illegible]に於て三十餘叺中三升不足せる不正米ある[illegible]、[illegible]の[illegible]人が[illegible]の眼を[illegible]の[illegible]を[illegible]し[illegible]取調べ中であるが[illegible]より、一般[illegible]者は之[illegible]を[illegible]し[illegible]居れる模樣である

[illegible]を以て、第一[illegible]入港中[illegible]の[illegible]は公共[illegible]を[illegible]

第一艦隊

仁川入港切迫

歡迎準備成る

【仁川】帝國第一艦隊の仁川入港切迫につれて京仁間に於ける官民の歡迎準備は着々步を進め仁川に於ては公會堂に官民有志相集まり[illegible]の一大歡迎[illegible]を催すことになつて居るが、同艦隊の[illegible]は京仁[illegible]より[illegible]各地の[illegible]

穀物大會

提出議案

と大邱の出席者

【大邱】來る四月六日より三日間大阪に於て開催する朝鮮穀物商組合聯合會第八回大會に大邱穀物商組合の提出する議案及出席者は左の如くなるが出席者は三日より四日に亘り夫々出發の筈

議案

第一 穀物檢査の統一を圖られん事を其の筋に要望の件

第二 米穀檢査[illegible]を其の筋に要望の件

第三 穀物檢査[illegible]を商工課に移管せられん事を其の筋に要望の件

第四 [illegible]の件

▲出席者氏名 若林誠助、李相武、徐炳元、秦敬洪、森浦吉、高木昌次、[illegible]田卯次郎、綾田半次郎、田村山城、木村俊治、阪本俊貞、濱崎喜三郎、[illegible]三郎、高田[illegible]、[illegible]三郎、八尾[illegible]

平南植桑奬勵

【平壤】平安南道では本年から數ケ年の繼續事業で植桑の奬勵を行ふ事となり本年は百二十五萬本を平壤、鎭南浦、[illegible]、江西、[illegible]等の各郡に植栽する[illegible]四十萬本[illegible]北に四十萬本[illegible]に配付する事になつてゐる

釜山雜錄

◇地方[illegible]

[illegible]

◇花札で身[illegible]を提供[illegible]

◇交通安全防火宣傳 [illegible]

地方人事

▲星野縫殿氏（專賣局大邱支局[illegible]）京城出張中の處三十一日歸任（大邱）

▲前田潤吉氏（同上技師）內地出張中の處三十一日歸任（大邱）

▲張[illegible]氏（[illegible]）二十六日[illegible]陽郡在勤を命ぜらる（大邱）

▲江島不方氏（同上）英陽在勤より同道郡廳[illegible]となる（大邱）

平壤雜筆

[illegible]

萬人唱仰の人氣者ロイド君空前の長篇大喜活劇

猛進ロイド 全八卷

——原名 女に恥しがる男——

日活會社に於て日本興行權獨占

監督 フレッドニウメイアー氏 サムテエラー氏

主演 ハロルドロイド氏 ジョビナラルストン孃

奇想天外抱腹絕倒新時代喜劇

日活 權威 ニコニコ大會

壹日堂々封切

昂然滿都の人氣を震動せしめたる問題の映畫

岡田嘉子第一回超特作 日活最高の映畫と誇る

街の手品師 全七卷

原作 森岩雄。 監督 村田實

助手フランク德永。

見られよ!!必ず見られよ！若人の血潮は迸り肉彈は唸る

米國ユニヴアーサルジユーエル映畫 世界本壘打王ベーブルス激賞

最後の壘

猛球は天空に唸り壯絕快絕九回裏!!同點!!滿壘!!而してツーストライクスリーボール殘るは只一球あるのみ

日活直營 喜樂館

書壇雜話

青士學人

短命な人生の悲哀を背景に春が又半島に訪れやうとしてゐる。いゝですなあ……春。

久々に開け放つた感激の窓から、芳香を含む春の風がそよ〳〵と吹き込んで來る。

讀者は又何を思へませうか。半島の畫壇に一種の新しいものはと問く人があつたら皆さん何と答へます。私は次のやうに答へ度いと思ふが無論出來ませんか。先づ『半島の畫家に純粹な感激性の無いことだ』つて、何うです、おや驚いた表情をするんですなあ。有ると云ふのですかそれとも云ひ當てられた醜味を掩ふとする卑劣な羞恥なのですか

◇ ◇

それから『獨自性のある表現法を忘れて了つた哀れな人の無い事』とも一つ答へませうだからと云つて、特殊性でも無いのに奇を好んだり、又一歩下つた處で普通に描いてゐてはとても他の人より拙劣な事を知つての珍奇描法等は世を馳にして、何も知らずの爲すこと〻して大不賛成です。兎に角、私は、半島は幼稚の畫壇だ日本内地にだつて何うも自分を肥やさうとすることよりも肥えてるやうに見せやうとする卑劣な藝術家が多く、又その種の藝術家達に一番迎合良くなると云ふ傾向を附し度い感慨がまいつてゐるのが私は平生から氣になるものだからこんな答へも出たのですが、假僭を申すとそんな事は與ける方は惡、判斷かる所は思なんだから私は其の知つた事じやない譯ですね何う思ひます批究は、おやこれも餘りお氣に召さない樣樣ですなあ

それならも一つ……と、さう幾つも出て來ては一番誤げてゐるもの……との意味を爲さなくなるから之位で中止とします、今度は前の二つに對してその畫家に必要な理由を知れ切つた事ながら私に話させて下さい。

◇ ◇

畫家は勿論凡ての藝術家は一般に感激性に富んでゐると信じます、さうして天分に於て此の感激性の強い人程優れた天分を持ち得た藝術家のやうにも思はれますが、更に、私は感激性などゝ云つてもさうむしろ私にもある、やあ畫飾々々と何の事だかわからずに畫筆々々と云つた處を始まらない話で、ちやんとした一つの理想や趣味性がその人に蓄へられてみなければ感激の出處が無い理由でありますので、その理想や趣味性、又は解釋力が豐富であればある程感激も強くなるのだと思ひます。だから折角絵は描いてゐるが別に之と云ふ趣味性も無く、理想も無く、仕事に對する理解的な理解力も無いと云ふのでは單に繪具の塗き方が上手になつたり、スラリと繪具が流れるやうになつたりするだけで繪畫の上の眞の生命には觸れて來ないし、自然と繪具の塗り方の上手な繪に感激して酔かなければならぬ始末と相成るのだと私は深く深く感じてゐるのです。だから、今度は畫論は畫樣のお勝手にして置きます。

◇ ◇

次に獨自性ある技巧なり表現の問題ですが、まあ最も俗に云へば、人はそのお面相が一々違つてゐるやうに心も違つてゐるとよく云ひます。これは新しく云つた處で矢張り同じことでその違つた物の見方に依つて畫家は樣々な表現をするので、若しも全部の人が同一表現の繪を描くとしたら藝術が始まつて大變な事になり、藝術家同志の好敵心等も何處にか行つてしまふと共に繪畫の價値も飛んで行つて分興味の無いものになつて了ふに失ふだらうし第一描く人だつて飽きるだらうと思ひます。だから自然の中から美を見出すにしても必ず他の人より何處にか優つた美處がありその深處を生かす爲めには又特種な色彩なり筆致なりが用ひられなければならず、それ無しには其の特有の美處は生きてこないと云ふ處に微妙な關係が保たれてゐると私は信ずるのであります。離れ切つた蛇足らしい話でも、誰か汲んでくれるとの假説から)

阪神流行界

これからの子供服とパラソル

◇子供の洋服が普遍的になつたことは斷るまでもない事實である、が、凡て流行の混迷期に於ける縫の一つとして今迄はどうも服につかぬと云つた嫌はあつたが、幼年、少年達と云ふことの輕快な洋服に依つて認められるといふ實際が、一般に理解されて來た近來に於ては、子供の服もすつかり紳士淑女となり、從つて着る子供のポーズも板につくといふ樂しさを見せて來た。

◇それ故此頃の服地の見立は、從來のやうな、しつこい柄は避けられ、無地本位の布地の取合せで、大まかな色の調和美を見せるやうになつた。其傾向は今春の子供服に特に眼立つて見える。つまり同じ系統の色で服全體を作り、襟と袖、乃至はバンドだけ、色を變へいかにもさつぱりした好みと作つて來た。生地はフランス縮が全盛で袖は餘程短くなり、二の腕が出る程度である、女の兒はワンピースが喜ばれて居るが、男の兒は上衣とパンツを反對色としたのが流行して來た。生地は、セル、薄綿紗、ガバーデン、ツリコーチン、サージ、小兒ちりめんなどで華美なものはツリコーチン、ちりめん、實用的にはサージ、薄ラシヤがよい、色目はなるべく淺い輕快な落つきを見せたもの、一體にねづみ系統は全盛であるが、鳶茶色、樫色、藍茶ねづみなども喜ばれる値段は一尺三寸、一尺五六寸(三四歳で)十六圓から二十三圓、二尺八寸(十歳前後)で二十四五圓で十二三圓、一尺五六寸(五六歳)である、男兒は學校に出ない限り背廣、ジヤツク型がよく、五六歳ならば水兵服が依然歡迎されて居る(十合呉服店にて)

◇パラソルは昨年に比べると恐ろしく美術的なものになりリボンテープを加工したのなどが相當歡迎せられて來た、最新流行としては、地色に同系統の模樣や無地に、刺繍で縁繪や日本畫を描いたのがそれで、大部分は、こはくを使つて居るが中には綾紗や綾地を生地に使つたのもあり、老齡人向には、さびのある色合が喜ばれ年増の人は玉蟲紙、黒、茶系統が相當して居る柄は七寸位の太いのが流行で、露先きは象牙、又はセルロイド製の爪形についたのが全盛である。價は八圓が多く、高いものとしては十圓、十二圓は一部から喜ばれて居る。以上はだいたいに洋装向きであるが和装でもつくりに依つては決して不調和ではない。値段は十二三圓から二十圓迄で上物になると三十圓から五十圓迄色々ある(大阪支局婦人部生)

春先の遠足料理

簡單な製法

◇…サンドヰッチ…◇

春の遠足のお辨當にはサンドヰッチが體裁の上からも便利で手輕で一番よいと思ひますが、假しこれは各家庭でこしらへた方がよろしいと思ひます家庭でサンドヰッチを作るにはなるべく目のこまかなパンをえらんで、三分ぐらゐに切つて、肉類をはさむ時はその内側はバタと西洋カラシをぬるのですが、十三歳ぐらゐから以下のお子さんにはバタだけがよろしい

◇パンは新し過ぎると濕氣があるため切りにくくてペシヤ〳〵になつて、おいしくなくなりますから一日ぐらゐたつた角パンの方がよろしい、味のあるものをはさむかならパンはどんなものでもいゝといふのは間違ひです。

◇挾むものはお子さん方は玉子を一番よろこぶやうですが、玉子のゆでたのを薄切にしてマヨネーズソースであえてはさめばよろしい肉類ならハム、ボイルドチキン、普通の肉類がよいこれは細かくきざんでブラウンソースかトマトソースで調めてはさむので、ブラウンソースの作り方はテーブルスプーンにバター一ぱい

◇メリケン粉三分の二ぱいの分量でバタを溶いた中へメリケン粉を入れ、別に玉葱をきざんだのを大さじに一ぱい位バタでいため、これを一緒に合はして六勺ぐらゐのスープの素で火にかけてのばすとトロリとなるのを裏漉しにしたもので、トマトソースはこれにトマトを大さじに一ぱい入れたものですコーンビーフを使ふ時は鑵から出してフライパンでいためてホワイトソースを少しさしてボロになつたのをパンにはさむ、

◇併し普通の味つけ済の肉の罐詰類はサンドヰッチには適當でないやうです、甘いものならジャムかマーマレート(レモンやイチゴの罐詰の類)がお子さんには一番安全ですが、野菜物をはさむなら、ほうれん草はゆでてから細かくしてバタでいためてマヨネーズソースであへる、キヤベツは繊切りにして熱湯を通してそのまゝザルにあげて冷し、酢あらえしてマヨネーズソースであえる、

半作の新生活

趣味向上の巻

——生田 紗——

(一)ついに半作はたいくつしてしまつて家出を思ひ立ちました

(二)荷物を窓から下げて置いて下に廻つて取ることにしてると家令が發見して、盗難

(三)さて半作が下に廻つてみると荷物はかげも形もありません そこで又半作は二階へ。

(四)家令は荷物を引き上げて大いに手柄顔をして居ります。半作の家出は先づ失敗

フイルムのすじ

現代劇『岐路に立ち』

◇大庄商工所の一職工には過ぎないが要吉にはおとしと云ふ美しい花があつたおとしは本庄家の召使であつた要吉は一寸したとから解雇された勿論おとしには悲しい日が續いた本庄家の一子新太郎は或夜酒の傷におとしを汚した徴服された女は矢張り女である新太郎を思つて此の時から要吉を忘れかけてゐた新太郎の戀は遊戲的であつたため〻て男の眞實を知つたおとしはふら〳〵と家を出た運命は皮肉や要吉の父におとしは救はれた其處要子を生れた旅から歸つた要吉はこれを見たおとしは良心に責められて雪の街をあてどもなく(完)(寫眞は岡田時彥と林誠太郎)

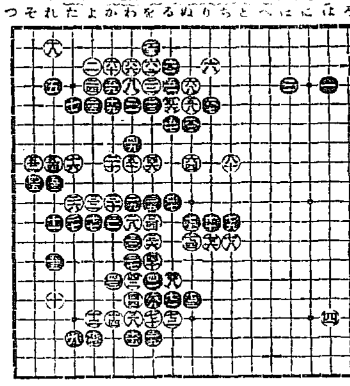
靴ずれの豫防

遠足時の注意

遠足にはよく靴に故障が起り易いもので食當りや水當りは別として第一に傷け易いのは足一靴ずれである之は出發前によく注意せねばならない、先づよく洗つて清潔にし靴のひどく當り易い處にはワセリンや化粧クリーム或ひは少量の脂肪を塗つて足の皮膚を柔かにしておくがよい。靴下は新しいのがよく洗濯したのを用ひ繼ぎの當つたのは使用せぬがよい。そして靴下の踵や爪先に當る處は裏に石鹸(濡らさず)を塗り付けておくと當が柔かで靴擦れの憂ひが無い靴は二三日前から手入を十分にして履き馴れたのや變形したのを用ひぬ事。若し草履の場合は足袋の紐に當る部分丈けに靴下に施した樣に石鹸を塗り付けて置くがよい。靴下はガーターでしつかりと引き上げて置く、でないと靴の中でたくまるから靴擦れや足裏に痛みを覺え從つて苦痛である。そして休息の際には時々靴を脱いでほてつた足を冷やし、若し痛みを覺ゆる處はマツサージする必要がある。之だけしておけば先づ足を傷める憂れはない。

圍碁新局 (四)

先相先 先番 四段 前田陳爾
初段 木谷實



●六一 る三 ○六二 を三 ●六三 ぬ六 ○六四 ぬ八
●六五 を二 ○六六 わ三 ●六七 り五 ○六八 ぬ四
●六九 を十五 ○七〇 を十六 ●七一 る十五 ○七二 る十六
●七三 ぬ十五 ○七四 ぬ十二 ●七五 ぬ十一 ○七六 り十三
●七七 り十一 ○七八 ち十二 ●七九 ち十一 ○八〇 ら八

傳書鳩

…投稿歡迎…

◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字數は一頁紙に十五字詰五十行以內

仁川水道當局へ

仁川 京日愛讀者

仁川府廳水道課に願ひます私は花町某長家に居住し私設共用栓を使用致す者ですが是迄毎月一戶當り一圓四五十錢の水道料を徵收せられますが或る家は大家族の上風呂迄も有り或る家は小人數にて同一料金を支拂ふは非常に不公平と思ひます依て戶數割を家族の人員割となし下さる樣願ひます冬期中に一圓四五十錢の料金なれば夏期は試圓以上も徵收せられる事と思ひます斯る例は他にも有る事と思ひます故是非共至急實行を願ひます私等の如き貧困者は非常困ります

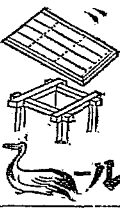
光化門の移轉

熊谷生

總督府新廳舍もいよ〳〵竣功に近いた折柄大建築物も光化門の爲めに隔てゝの感がする又威嚴を保つ上においてもこれをどこか適當な箇所へ移轉するか取毀されなければならめと思ふ取毀すと云ふ事は惜しい古建築として甚だおしいわけだ丁度今秋川米上る訓錬院グランド正門として移轉したら一擧兩德だと思はれる市民諸氏よ如何に思はれる

◆大懸賞◆

一密輸入でないかと 同業者も驚異の眼を見張る 次の繪をカナ三字で當てゝください



●解つた方はハガキに此新聞名記入一週間以内に御解答下さい ●正解者には最新流行十三型手提サツク付 獨逸國製 双眼鏡 提供

賞品 ●正解者には左記の二品を進呈す 新案特許防盗 金庫 最新流行 萬年筆

東京市小石川區 獨逸商會

公認 四日市市末廣町(築港) 三重自動車學校 甲種運轉手 責任 養成

上手下手なく さつぱりと 美しくなる ホーカー液

●レントゲン診斷科 ●レントゲン治療科 泳仁醫院 京城レントゲン診療院

金銀白金 細工の御用は本町の徳力へ願ひます 電話本局 三九三九

模範 全乳 ▲李王職御用 ▲鐵道病院御用 東亞牧場

四月一日より三日間 春衣大賣出し

明るい感じ きものの情趣は三中井 好みの柄は現れて居ります

いつも御好評の 破格特價品 實用製多數提供

株式會社 三中井呉服店

春の物優しく華やかさに満ちた流行品が皆樣の御來店を御待ちして居ります 御來店の程願上ます

國產 森永ドライミルク

滋養の成分を含む 粉末牛乳

これなら安心して

愛兒の養育が出來るこの母親は皆本品をお撰び下さいます日本人の體質にはこの國產の粉乳が一番よいのであります

森永製菓株式會社

四月一日ヨリ五日マデ 春衣大賣出し

暖氣日に增し心地よくそよ吹く風も寒からず外なつかしき春衣の品定めもより〳〵話題に上り居ります折柄春の情緒の走り品左の通り御清覽に供し度キットお氣に召す最新品の色柄とり〴〵に豐富な品を最廉く提供致します此の誠意ある勇躍に對し深甚なる御愛顧を垂れさせられ賑々しく御來店の程御願ひ申上ます

本セル 胡濱小紋 實用向
英ネル
モス友仙 染帶 側 つりきれ

丸一呉服店

愛乗家百萬を突破せる

輪界之最大權威

高貴御料
遞信局御用
鐵道局御用
諸官廳御用

自轉車の精粋

一、自轉車が發明せられてから、百〇七年になり幾多の改良を經てから五十有餘年になりますが、西暦千八百七十年に創製せられた英國ラーヂ會社のラーヂ自轉車程世界的に盛名普きものはありません。

二、曾輪界にありて十五年を一貫して汎く各階級の乗用を徙るケント及ホドソンの兩實用車ほど衆望深きものはありません。

タイヤの耐久力

一、我國の道路に於て酷使する自轉車用タイヤの選定は最も注意を拂ねばなりません。

二、二十年間常に絶對の信頼を博しつゝある最高級鬼タイヤにしてはじめて安全耐久經濟の要求を充たし得るのであります。

株式會社　日米商店
東京、大阪、名古屋
福岡、京城、臺北

當社本年ノ活動
標語＝二〇三
二〇三ノ意味ハ深長ナリ
當社及各代理店ハ一齊ニ總テノ點ニ之ヲ解シ飛躍ス
愛乗家各位ノ御後援ヲ乞フ

強累者二十數名を檢擧　平澤察署の大手柄

それらに旅券は渡さぬ

財界のほひ

工業朝鮮
之れも多望だ

朝鮮の總生産額十六億圓で人口が千七百萬人、內地の夫れは百三十億圓の六千萬人であつて一人當りの生産額はちようど百圓と二百圓の割合になる

◇

之れは朝鮮が原料國であつて生産物をナマのまゝ輸出に供す、換言すればナマのまゝ賣物にかける。そこで生産品の價格が少い事となるのである。之れを多からしむるには勞銀を加へねばならぬ。勞銀を加へるとは原料の上に勞働が行はれる事に外ならない、さて又原料の上に勞働するとは原品を加工する事…ソコで朝鮮には工業を起すがよいとの議論が生れて來る。

◇

生産品は原料品の價格と勞銀とより成る。而して勞銀は職によりて生産條件を異にするから一定はせぬが先づ總生産額の五割と見たらよからう。よつて茲から逆算して行くと朝鮮但勞が今より原料品をナマのまゝ賣らず加工して賣るものとすると其額はちようど倍になる勘定だ。即ち百圓のものが二百圓になるのであるが二百圓は內地の一人當り生産額ではないか。

◇

內地の生産額は總生産額の五割四分、朝鮮のそれは僅に一割六分だといふ、われ等は多望なる工業朝鮮を前途に遠く待ち設けずには居られない。

北滿粟
之れから輸入が漸く增す

本年度北滿粟は南滿粟の不作に鑑みて北滿粟は頗る價安を告げ日鮮間の成立の結果東支鐵道輸送に關係の粟は本年二月迄二千噸、三月中の入荷數約九百噸に達してゐるが最近浦汐は三百噸の入荷を見る筈である斯の如く滿洲粟の入荷激增した事は北滿粟の價格低廉であるが鐵道運賃に比して百斤に付約三十五錢方安く加ふるに本年は北滿粟は增收の結果鮮米需要期に入れば此の方面の入荷は益々增加する見込であるが最近産地に於ける事情は作付に伴れて出廻高激減し鐵道の輸送上先行相場低落たる傾向で從つて今後の輸入も激增するとも思へず目下北滿粟は相場として特撰百斤當山浦渡し特上品七圓五十錢、上品七圓三十五錢、並品七圓二十五錢と南滿粟に比較して約七八十錢方の下鞘に在るだけが强材料と見られて居る

一割五分
仁取配當

仁取今期配當は一割四分と豫想されてみたが三十日重役會議の結果一割五分物の一割五分と決定した

短期取引に於ける日歩の引上げ說
仁新並に訂正し代引を解け 京取振興の裏面策

こげ付いて居る京取株に曙光を與へ、併て京取市場振興の裏面策として短期取引に於ける京取の日歩引上げ說が市場の一部に提唱されて居る其の理由とするところは

現在の京取市場は何と云つても大新鐵新の取引に支配され人氣が之れに集まるのも無限からぬ次第であるが、斯く內地株市場の結果は內地株の大阪往復となり銀行に相當資料の奉公をするに過ぎないで仕手は益々疲弊する一方である、之れ取りも直さず地株取引不振の結果が茲に至らしめたもので之れが主たる原因は地株金融の梗塞に基くものと見られるされば市場當局は先づ地株の金融を滑かならしむべき方法を

講ずべき

は勿論であるが現在の狀態では之れも俄かに望み難き事情がある京取二十三圓買つても地方では漸く十圓乃至十五圓位の金融しか付かないと云ふ狀態であるから之れを引くには頭金七八圓に五錢から五錢五厘の日歩を要する譯である然るに京取の取引には證據金三圓で而かも代用證券で間に合ふ一面京取の日歩は平均四錢五厘位いにしか當らぬから地方で金融を付けるより買ひ放したまゝで受けない方が遙かに有利であるが故に現在の如く五千近い巨額の代引が一向引かれずに居る次第である

京取日歩

が銀行より斯く低率である結果は將來市場の代引に何千と云ふ代引が絶へず自然面白味が無く手の出し手が減ずると云ふことになるのは現在の京取の取組が明かに證明して居る取組の尻には常に新るることあり不足のことがあつて其處に付け目があるのである然るに現在の如く代引一方に偏しては手の出しやうがなく相場も凪付き凋れた京取よりも不斷の鐵新が餘計出來ると云ふ譯で京取に動搖を與へ地株の取引を復活せしむる方法としては須らく京取の日歩を仁新並位に訂正して買方に一圓か二圓代引を

解かせる

にある勿論日歩の引上げは强弱の關係深く充分考慮すべきは勿論で實行のため相當の準備期間を設けば差支へない

と云ふのである此の議論が正當で時宜に適したものであるが但し鐵派の御都合かは暫らく措いて兎も角地株の不振に陷つて居る地株の前途を幾分にても振興せしめようとする據關者の說なのであらう

大阪にもてて東京にもてぬ朝鮮米
東米取引所又大格下

東米取引所は去る廿五日附で東京米穀商組合にて三月限受渡米の檢査の結果格下と定められばしきものあり右に付卅一日鮮米協會に達した情報左の通り

廿五日の市況に依り通報せる東京米穀商品取引所發表の朝鮮米格付は一般の期待に反し格下なるものありたるを以て當地に於て問題視せられつゝあり卅日當協會石塚理事東米取引所上田專務、細井檢査主任と會し

格下の內容

に付質すところありたり東米商局の言ふところに依れば格下の大なりしは(一)石拔米中に籾二粒の石ありたること(二)砕の混入二勺中十粒以上ありたるものありしこと(三)乾…

株式
京取市況 (卅一日)
鬪門割 大新頓に安し

前場閑散
今朝は大阪大新八十圓九十錢寄り一圓十錢引鐵新百十四圓ドタ寄り四圓十錢引不振へ移りに氣迷深く場面頗る閑散を呈したが氣配小堅く寄り安引高の商情で結局大新十錢安鐵新八十錢安と下押し京取は變らず仁取も新何は二十錢方引締り凡調裡に大引

後場暴落
後場は大阪大新八十圓五十錢寄り七十九圓ドタ引の八十圓鬪門割鐵新百十二圓九十錢寄り十二圓ドタ引の崩落を入れて人氣惡化し軟派の追擊急に買方の投物を透致して落勢を辿り結局大新二圓安鐵新二圓六十錢安と崩れ地株も之れに伴れ賣物を呼び京取二十二圓八十錢と辷り仁新二十七圓五十錢と一圓十錢方落し不勢に大引

大新逆日歩
大新は前日代引四十枚の處今朝新田の受申告で百二十枚不足し逆日歩となつた鐵新も同所の受けで代引二百二十枚に減少した

後場手口
▲大新賣り吉見千五百、買南外マバラ▲鐵新賣り吉見、市川、買南マバラ其他を合せて出來高三千五百枚

後場歩み
▲新大八〇七〇 五〇 四〇 三〇 二〇 一〇 八〇〇 七九九〇 八〇 七〇 六〇 五〇

長期 [illegible]

短期 [illegible]

出來高
	出來不申
▲長期 累計	一九、五三〇枚
▲短期 累計	一一八、二五〇枚
限長累計	三三〇七、一五〇枚
總入日數	三三六、六八〇枚
一日平均	三、五一二枚 九十三日

▲京取總配 二二圓九〇錢

短期建玉表 [illegible]

算定と日歩 [illegible]

內地株式 [illegible]

東京短株 [illegible]

大阪長期 [illegible]

鮮米を東京
朝野に適する様に改良すると共に東京米商に於ては更に鮮米の研究せられたきことなりとの意見なり

精算米の格差
精算米三月限り受け渡し米の鑑定檢査の爲め提供しありたる鮮米に對し去る二十五日檢査の結果其格差左の通り

釜山石拔數良三等	格下	一六〇〇
普州同二等	同	二〇〇〇
同 三等		二七〇〇
釜山石拔押力三等		二八〇〇
金泉押力三等		二九〇〇
		三、三〇〇

朝鐵社債認可
朝鮮鐵道株式會社々債第一回社債五百萬圓額面三百社債總五百萬圓發行の件は三十日附總督府より認可されたが條件左の如く證手續を經て五月一日發行の豫定である

一、發行價格百圓に付き九十八圓五十錢
一、利率、年八歩
一、償還二ヶ年据置後三ヶ年內隨時償還

尚社債は鐵道改良費に五百萬圓充當の筈は既報の如くである

鐵道用炭購入
買價は幾分安い

本年度鐵道用炭は大體購入決定したもの

撫順炭十五萬噸、通州炭□千噸、鳳山炭三萬五千噸鳳山炭二萬五千噸、安川炭三萬五千噸成興炭一萬噸、開平炭八千噸等にして炭價につき撫順炭は昨年度に比し四十錢方引下げられる筈であるが同時に朝鮮運賃に關しても同鐵の話合か始まるかも知れぬと

羅南丸初航程
長崎航路受命羅南丸航路は左の通り

四月五日、仁川發、六日鎭南浦十日大連着八日發、九日鎭南浦十日仁川着十一日發、十二日群山、十三日木浦、十五日釜山、十六日長崎、十七日三角、十八日鹿兒島着二十日發、二十一日三角、二十二日長崎、二十三日發、二十四日釜山着二十五日發二十六日木浦、二十七日群山、二十八日仁川着二十九日發

哈爾賓內地間
通し證券發行

哈爾賓運送業者は滿洲輸出貨物の鐵道通し貨證券は東拓の鉄路及び汽船の輸送、滿洲、城津、元山、釜山の五港よりのものに對し發行して來たのであるが今回滿鐵は門司、神戸、大阪、向にも開始した

全鮮銀行
商品擔保貸出
米粗減外米增

全鮮銀行二月末現在に於ける商品擔保貸出總額は朝鮮產品三千百十四萬二千圓輸入品五百三十七萬四千圓計三千七百三十萬五千圓で前月末現在に對比すると朝鮮產品に於て百九十三萬二千圓の減少、輸入品に於て八十三萬一千圓を增加した、即ち總計に於て百十一萬三百八十七圓の減退を示してゐる而して減少せるものは米の二十三萬一千二百三十一圓玄米の百四十八萬四千圓大豆の九十四萬三千圓等で增加せるもの外米の三十七萬五千圓綿糸の三十二萬七千圓等であるが各種別に示せば左の通り

品名	保管物	現貨	倉證	計
白米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥				
雜穀				
牛皮				
綿布				
麻布				
綿花				
明太魚				
海產物				
煙草				
木材				
其他				
計				

外米大量輸入
相場は下押し

時米現物品カスレから依然高値を續け先物に比して四、五十錢方上鞘にあつたが新甫大當輸入の接近に伴れて三十一日相場は仁川沖渡百斤商貨米十圓九十錢と十錢方の低落を來して而して當地輸入品の增加に伴れて先行相當下押しは免れまいと謂はれてゐるが今後の外米市況こそ好興味ある場面を演出するであらう

京取より
仁取株手堅し 配當丈戻るか

京取は相變らず焦付けた狀態の持續だが仁取新株は前日配當落で現は三圓方新は九十錢方落したが今朝は何れも二十錢方引締新は二十九錢の決定に對り重なく配合みであるが明一日から多少賣物出廻りを豫期されてゐるが示唆して居るけど思はれる…

大鐘目先一巡
賣方渡し買方受けて

大新鐵新等の內地株は現來の不安一掃に一段の買氣を呼ぶべく氣構へられたが米國財界の不況沈滯で一頓ひたのか內地市況は鐵新中心に此の月末に[illegible]

仁取より
發會—豫想
皮肉な觀察

今一つ頭重ひ處があり殆んど保留の往來に過ぎないので此鼻上下何れに飯れるか氣迷深く人氣は一般に見送り狀態である一方從來の取組は前日來賣方は大阪から引いて渡し買方は受けて大阪に迨つて漸次ボクし前日の喫合尻で大新は三〇錢新は一千二百に減少し代引も鐵新六百二十大新四十に減じ大新は本日更に新田の受付株で百二十枚の不足となり從來重視された內地株の取組も双方の渡しと受けで略一巡の姿となり市人の興味も目先減退模樣である(前場)

此の五月限が生れる際は中先同鞘若しくは下鞘に發會せし筈所が聯くないのに反し今度生れる新甫は六限少なく共五六十丁の上鞘見當

京信進退兩難
解散も出來ず

京信新株根本整理に就ては過日重役會議の結果大阪臨時總會の結果京取新株(十萬四千圓)との交換を取消し京信新株の買代り成立の際に當然解除されたが京信新では此頃は鐵道の結果も八萬圓の不盛に終り[illegible]

米界春秋

光陰は矢の如しとか云ふて今年も早や三月が今日で仕舞ひだ其の間相場の徑路を辿つて見ると一月から二百七十丁押しで又丁度押した丈け戻つて居るそれを皆くよく泳ぎ廻つた者は上下で四百丁儲かつて居る勘定になりましたが位ボロい商賣はないが其の實れマトモに當てた者は南夜の星程チヤブついてる向きが多いのだから堪らないと云へば鮮米が高くなつてしまひ一個も買ひ逃しても外れたば出し相場が高くなつたら金利倉庫に於ては買ひ方は食々押して頂天になるのは無理もないの處まて[illegible]

ゴム先行強調

週日の海外高に强調を呈して居たゴムは三十一日海外品カスレ米國向商輸出、需要高との諸强材料を入れて好轉し當地はエフエキユウ一圓七錢と暴騰を演じ工場の採薬増加けて買氣加はると共に先行強調豫想

砂糖尙ほ軟調

砂糖は不需期とて思はしき手合せなく大阪下値二十四圓七十五錢との鐘狀に當地は三十一日會社渡し二十五圓丁と約十錢方の[illegible]を呈したしかし目先傷筋の売崩もあり一押しあるべし期待されてゐるが周圍の事情は尙ほ之を許さざる狀勢に在り勞々當分好轉は望めないであらうと

海外經濟電報 (卅一日)

紐育棉花	三十一仙十六分の十三	
紐育銀塊	六十八仙八分の三	
木國棉花	一鬥二十不變	
同ミツドリング(現物)	一鬥二十九〇圓	
印度棉花	三百八十錢安	
桑港生糸	四弗七仙八分の五	三十錢高
ヘテール株	二一五弗八分の三	安
ユナゴンタ株	一弗八分の七	安
	三六弗四分の三	
	二分の一	安

鮮銀帳尻(卅一日)
發行高	[illegible]	
正貨準備	[illegible]	
保證準備	[illegible]	

日銀帳尻 (卅一日)
發行高	[illegible]	增
正貨準備	[illegible]	增
限外發行	[illegible]	增 ナシ
貸出高	[illegible]	

內地コール (卅一日)
	東京	大阪
無條件	[illegible]	[illegible]
翌日拂	[illegible]	[illegible]
月越	[illegible]	[illegible]

對外爲替 (鮮銀建値)
倫敦	一志八片四分三	
紐育	四十一弗八分三	
上海	五十五兩	

商品市況 (三十一日)

綿糸(廣面)	[illegible]	一圓安
生金巾(三エ)	[illegible]	保合
粗布(龍)	[illegible]	廿錢安
米(飛)	[illegible]	十錢安
外米(沙里院)	[illegible]	保合
小麥粉(鑛タイ)	[illegible]	五錢安
栗(昌圖)	[illegible]	廿錢高
精糖(ゼ!)	[illegible]	廿五錢安
大豆(滿洲)	[illegible]	廿錢高
ゴム(FAQ)	一.〇七	三錢高

銀行取引停止處分
花園町清物　公設市場內細川銀郎
永登浦小辭　上條 寅藏
若草町四〇印刷　山口 安吉

各地期米
[illegible]

鮮內正米

京城 買物薄と定期の碇かりに底堅く丸キ三等三五圓二〇四等三四圓九〇見當を唱へ前日に比し二十錢方引締り地摺玄米は殷良三三圓五十錢神力三十三圓と變らざる唱へなるも此邊步々しき賣物なく大豆は端山二一圓二〇長湍二十一圓金汁二〇圓九〇運藻二十一圓の氣丈持合である

仁川 內地より玄白米の注文入込み各精米筋の原料買附け並に現物師正米買進み等にて減切り入氣は硬化し丸キ角チ三等三五圓四〇錢四等卅五圓地摺玄米三十四圓一等白米三九圓五〇錢神力福十錢八厘より上物十一錢在來福十錢七厘見當を唱へ前日に比し二十錢高なるか品薄の爲取引は閑散である

釜山 現物殺良都三六圓三〇神力三十六圓四月中三五圓六〇四月末三五圓八五五月中三六圓二〇より三一出米高四千石

群山 現物金融三等三六圓八〇四等三五圓八〇▲一番五月中三六圓七八より八八▲二番五月中三六圓八八より八五▲三番五月中三六圓八三より八〇出來高一萬四千石

大邱 現物殺良都三五圓七〇神力三十五圓▲一番四月末三五圓四五五月中三五圓六〇より六二▲二番五月中限三五圓六〇より六七▲三番四月末三五圓五五五月中三五圓七〇より七二▲四番四月末三五圓五五五月中三五圓七五より七二出來高一萬六千石

江景 三十日夕場五月中三六圓二五五月末三六圓五〇▲卅一日前場五月末三六圓四五

正米標準相場
丸キ四等卅四圓九十錢
白米卸三十八圓

京穀延べ
前場　五月中　三五九五
〇五 一〇 一〇五 〇六
〇六 七〇 〇四
〇五 〇五
出來高三千八百石

〇〇一〇 四三〇六

京城府黄金町二丁目一九九番地
京城穀物市場仲買人
不二市川株式店
電話長一二三〇番 長一六六九四番 振替京城四二九番

內地新甫氣配

新甫六限の各地內氣配は大阪五六十錢東京三四十錢神戸七十錢名古屋四五十錢何れも上鞘見當の唱へである近六十丁當所の四十丁乃至五十丁の上鞘でなからうかとの意見が多い樣である

各地納會値段
名古屋三九二六▲金澤三八八一▲熊本三八九六

各店の倚合せ
[illegible]

新甫內氣配
四五十丁上鞘か

新甫六月限は採算時代を超越して前天災期に納會を告ける相場であるから上鞘發會が至當であるから一月以來買方か先品現租で上鞘

米況 (卅一日)
仁川期米
双方手詰持合

前場 前日の止め極限では今朝更に一段の反撥は免れ難い商勢なりしも大取が氣配ボケの三十六圓〇九錢と七丁安に寄付きたるも押目付け買方の利喰い急ぎを呼び三十六圓〇一錢と十一丁安を移して忽ち買方の引物多く折柄大阪二節十八錢と小戻しを移せしかば三節は十錢と吹き上げ丸マ其他の手詰り賣りに伸力を殺がれ大阪の伸悩みと共に三十六圓〇八錢と持合いに大引した

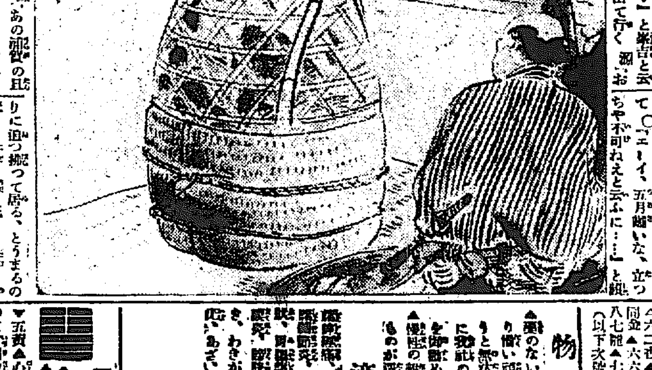
大阪短期
安東株式
鎭平鐵
[illegible]

春の京染
まる京染物店

春の訪れ新見本到着致しました今の內に御吟味を
新形見本到着

津の國屋小染 (百四十一) 小金井蘆洲

源「ナニ、伊豆の下田でお手討に…なつたと」峯「ヘエ、江戸の北町御奉行所中町奉行所から韮山の代官江川太郎左衛門樣へお頼みになつて、伊豆の下田の本町で御用衞になつたんです、デ江戸へ差立てられるに就ても質素のあらん限りを盡して、藤き籠をし來ると云ふやうな譯で、人足や何かはホクのものでげす」源「ウム、然うか、人足ばかりぢやアあるめえ、お役人もゐるだらう」峯「イエ何…」



源「ヘイ御…」

蒲燒 川長

…

照明器具類一切
京城明治町局前
菱南電機商會
電話二三〇六六

…きょやき、ハア　源「あの御貰の扱ひ…

忠南職員異動

【光州】本道內の職員異動…

將棋新手合 (五)

於東京市日本橋區駿河町三ノ十一將棋會所

持駒 [illegible]

(圖は前號指了迄の局面)

▲六二香▲六三歩△同香▲同銀△同金▲六六歩△九六飛△二一飛△八七飛▲七七香△六五歩▲四六歩

(以下次號)

物理療法

▲卑の無い職業人では常に頭の…

適應症

京城日報社代理部
電話四〇〇四一三番

賣品代理院
京城明治町一丁目
電話四二番
內科 小兒科
入院隨意
醫學博士 古城憲治

四月二日

(舊曆三月十日) ▲五黄▲暗劍無し▲木曜▲丙辰▲赤口▲除▲奎宿

▼一白▲我慢を押通さうとすると失敗を招く
▼二黒▲傍まず撓まず勵めば大成功に終る
▼三碧▲口舌を招き易い
▼四緑▲どう廣つても病氣は…
▼五黄▲心に迷ひを生ずる
▼六白▲目上の援助を受ける
▼七赤▲喜しい事が續く
▼八白▲吉運強大の日
▼九紫▲九分通りまで漕ぎ付けて…

京城日報
（每日夕刊合せて十頁）
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社

法制講話

帝大教授法學博士 森莊三郎著（最新刊）
六判上製 價貳圓五拾錢 送料十九錢

本書は國民教育の見地から殊に家庭の讀み物として最も必要であり且最も興味ある法制の概念は先づ此の書物を繙て戴けばそれで充分であらうと思ひます。從來著されました法制の書は或は餘りに専門的に失し、或は餘りに無味乾燥に失した缺點を除きまして知らず〳〵全部を讀み終るだけの興味を讀者に惹起させる事が出來ますれば著者の努力は充分に酬ひられたことゝ信じます。（著者）

目次

第一編總論（一）法律の定義（二）法律の分類（イ）成文法と不文法（ロ）國際法と國内法（ハ）公法と私法（ニ）固有法と繼受法（ホ）一般法と特別法（ヘ）法律と命令（ト）強行規定と任意規定（三）法令の効力（イ）治外法權（ロ）領事裁判權（ハ）國際私法問題（ニ）共通法問題（四）法令の解釋（五）權利（六）人（イ）未成年者（ロ）禁治産者（ハ）準禁治産者（ニ）妻（七）法人（八）法律行爲（イ）心裡留保（ロ）虚僞の意思表示（ハ）錯誤（ニ）詐欺又は強迫（九）時効（十）不法行爲 第二編親族法及び相續法（一）親族（二）戸主及び家族（三）婚姻（イ）婚姻の要件（ロ）婚姻の無效及び取消（ハ）婚姻の效果（ニ）離婚（四）親子（イ）實子（ロ）養子（五）親權（六）後見（七）親族會（八）扶養の義務（九）相續（イ）家督相續（ロ）遺産相續（ハ）相續の承認及び抛棄（ニ）財産の分離（ホ）相續人曠缺（ヘ）遺留分（十）遺言 第三編皇室法（一）皇位繼承（二）踐祚即位（三）成年立后立太子（四）攝政及び太傅（五）皇族（イ）皇族の範圍（ロ）皇族の班位（ハ）皇族の叙勳任官（ニ）皇族の失踪（ホ）皇族の臣籍降下（ヘ）皇室の親族（ト）皇族の婚嫁（チ）皇族の子（リ）親權及び後見（ヌ）親族會（ル）皇族の財産及び義務（六）皇室財産及び皇室經費（七）皇室訴訟及び懲戒（八）皇族會議（九）皇室の祭祀（十）皇室の服喪（十一）宮中席次（十二）王族及び公族（十三）華族及び朝鮮貴族 第四編憲法（一）緒言（二）憲法制定の沿革（三）天皇（四）國務大臣及び樞密顧問（五）臣民の權利義務（六）帝國議會の組織（七）帝國議會の活動（八）會計（九）司法

法學博士 末弘嚴太郎著
農村法律問題
四六判上製 定價貳圓五拾錢 送料十九錢

法學博士 河田嗣郎著
農村問題と對策
四六判上製 定價貳圓 送料十七錢

吉田絃二郎著（最新刊）
運命の秋
戯曲 西郷吉之助 他五篇
四六判上製 定價貳圓 送料十七錢

時的感能の第一人者吉田氏が近業の秀れたる六篇より成る一巻。特に本書に於いては氏の最大傑作たる「西郷吉之助」五幕を登載す。本篇は一代の英雄児が大島に流謫されてより、刀折れ、力竭きて城山原頭に運命の刃を受くるまでの詩情豊かな氏が熱情の筆致もて繊細に浮彫せし名作にて江湖の推賞歡呼を博し、國粹の雄左團次も一嘆して自ら本郷座にて上演せし大正第一の人氣戯曲。其他「寒日」「人間を愛しむ」「霧の中」「故郷の町」「花樹の下」の五小篇を收む。冬の日の淋しい日向ぼつこにひたる想出の傳代の情緒に融合する時こそ人生の夢幻郷の現出して心靈の躍動なることゝ、氏の殉情が何物の俗塵をも掃清せしめる力あることに感得する。

菊池寛著
戀愛病患者
四六判上製 定價壹圓五拾錢 送料十九錢

文學博士 厨川白村著
近代の戀愛觀
四六判上製 定價貳圓五拾錢 送料十七錢

若山牧水著
樹木とその葉
四六判上製 定價貳圓 送料十九錢

賀川豐彦著（新刊）
壁の聲きく時
四六判上製 定價貳圓八拾錢 送料廿一錢

愛の感激であり、靈の生活であり、人格主義を體驗づけた本書が、此の不眞氣の空に唯だ一書、飛ぶやうな賣行きを示す。彼が死を賭つて勞働爭議の陣頭に立ち、唯一人と哭いた彼の最前線に立つた勇氣ある涙ましい血の記録を讀むものは一心臓を上げて首を上げずにはおかない。特に彼が唯物主義の爲に戰ひ、眞に人格主義の勝利に共鳴する人々、純愛の一生に生きんとする若き人々の爲に不朽を捧ぐる。

死線を越えて（下巻）
賀川豐彦著 價二・〇〇 送料・一二
（上巻）死線を越えて（中巻）太陽を射るもの
賀川豐彦著 價一・八〇 送料・一二

發行所 東京芝區愛宕下町 改造社
振替東京八四〇二 電話高輪四九九三（圖書目錄進呈）

科學知識
保健號

- 文化と豫防醫學……醫博 横手千代之助
- 精神修養と保健……醫博 杉田直樹
- 強健なる子孫を遺せ……理博 山内繁雄
- 良い子を産むには……醫博 木下正中
- 妊娠より産褥まで
- 不姙と醫治
- 美眼術と眼の保健……醫博 石原忍
- 保健的な衣と住……醫學士 國崎定洞
- 飲料水の注意……醫博 竹内松次郎
- 榮養と食物……醫博 島薗順次郎
- 保健と酒……醫博 林春雄
- 保健施設……醫博 高野六郎
- 消毒の話……醫博 北島多一
- 乳兒の保健……醫博 瀬川世昌
- 結核の豫防……醫博 田澤鐐二
- 急性傳染病……醫學士 勝俣稔
- 小兒の急性傳染病……醫博 栗山重信
- 寄生虫病の豫防……醫博 宮川米次
- 内分泌講話……醫學士 井上善十郎
- 日露修交と國際運輸……鐵道事務官 中野新吾
- 放送無線電話……工學士 荒川大太郎
- 人造絹糸論講……工博 厚木勝基
- 鐵道の復舊工事……鐵道技師 伊藤龜次郎
- 櫻の名所・三好博士 琉球紀行・伊東博士

定價八十錢（送料三錢）
東京市日本橋三共ビルヂング 科學知識普及會發行 振替東京四六〇二番

わかりよい學生參考書
三省堂編輯所纂

學生の植物界	學生の動物界	學生の鑛物界	學生の生理衞生	學生の物理學	學生の化學	學生の日本地理	學生の世界地理 上	學生の世界地理 下	學生の日本歴史	學生の西洋歴史

學生の英文解釋

學科の復習や試驗の準備に教科書の丸暗記は苦しいと云ふので、學生諸君の中には自分で要點を書き抜き表やカードのやうなものを作つて勉強される方が多いやうであります。これは教科書が理解され易く編纂されてゐるけれど記憶に御不便なためでありませう。三省堂の學生の參考書は此の欠點を補ふために編纂してあります故、大いに歡迎されて居ります。殊に各冊ごとに自習問題を附し、過去十數年間の高等學校入學試驗問題を載せてあるので受驗に、豫習に、復習に最も便であります。

三六版美本 口繪原色數葉挿入 各冊定價金壹圓拾錢 送料書留金拾壹錢

東京大手町 株式會社 三省堂 振替東京三一五五五

シーズン!! スポーツマンの腕は唸る
運動具 服装類全般
平壌大和町 ケイリン運動具部（電話一八番）
【カタログ進呈】

天下無双づくし

講談倶樂部の増刊は面白い！（何から何まで面白い）大評判！

天晴大勇士 絶世の美人 稀代の惡漢 突飛な變人

ことごとく讀切り

愉絶快絶 飛抜けて面白い！ 隅から隅まで面白づくめ

講談倶樂部 春季増刊
素敵な快讀物 三十長篇

劍侠百花鳥（大武勇物語）
「エイッと一声！」
痛快痛快天下無双！

女難懺悔（濃艶怪奇の大場面）
驚くべき秘密魔境暴露！
◎闇の男女！
◎京濱間の秘密境

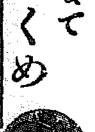
二本榎五人殺しの眞相
酸鼻を極めた大慘事實話

是非御覧
讀物姫山
まだく此外
◎評判大評判 賣切れぬ中お早く〳〵！

◎特別大懸賞！
例によつて賞金品山の如し 誰にも直ぐ出來る（詳細は本號にあり）

- ◎戰國 落花狂双……津村京村
- ◎漫畫 春の旅……池部鈞
- ◎人情 戀に生きる彼等……林和
- ◎名妓 堀の小萬……村松梢風
- ◎忠勇 長岡秀之助……半井桃水
- ◎滑稽 鎌腹……眞角
- ◎毒婦 夜嵐お絹（色懺悔）……伊東研齋
- ◎豪勇 傳達と正雪……小金井蘆洲
- ◎怪奇 呪はれた名工……清郎
- ◎滑稽 暗君道中記……町田陵
- ◎美人 股間の蝨……小泉長三
- ◎孝女 二人比丘尼……小泉長三
- ◎探偵 北海熊の死……高橋城雨
- ◎義侠 觀世音の復讐……悟道軒圓玉
- ◎漫畫 親の仇……水島爾保布
- ◎戀愛 小夜衣千太郎……錦城齋典山
- ◎武勇 巨盜鐵心齋……淡路呼潮
- ◎活動 曲馬團の女王……日活特作品
- ◎滑稽 猫の飯粒……杉村々
- ◎豪勇 釣鐘で酒の燗……江見水蔭
- ◎名人 血染の銀髯……大村忠雄
- ◎漫畫 ラジオ……前川千帆
- ◎巴里 死骸の犯罪……駅傳助
- ◎喜劇 わしが國さ……久佐太郎
- ◎秘密 奇怪な女學校……伊藤銀月
- ◎人情 恩賜の枕……橋爪彦七
- ◎滑稽 伊勢まゐり……竹廼家雀
- ◎新劇 女優評判記……門田淺花
- ◎浮世 流行唄……添田啞蟬坊
- ◎喜劇 苦笑の結婚……曾我廼家五郎

定價壹圓貳拾錢 郵税五錢
東京本郷 講談社 （振替東京二六九）
各地書店販賣



旅で朝鮮總督府の「」を「道知事の」に改む
府令第十九號を以て普通學校規程中左の通改正す
第九十八項中「朝鮮總」を削る
師範學則變更認可
大正十四年三月二十八日認可

市内特別郵便
取扱局告示
四月一日開始
京城光化門 仁川 大田 木浦 釜山 平壌 春川 清津 西大門 龍山 清州 群山 光州 馬山 鎭南浦 元山 羅南 南大門

京城日報

石油利權に就いて

政府の干渉權

一

日露基本條約第六號議定書に依り露國は我國に對し北サカレンの石油石炭の利權を與へたが、石炭は別として石油に關しては所定の如く政府は之が開發を目的とする會社を設け以て露國に推薦しなければならぬ關係もあり、之れに對する法律案を去る議會に提出し其協贊を經た。該法律案に依ればすべてを勅令に讓る形式を取つて居るのであるが其勅令の內容として法律に規定される所は（一）會社の行動は悉く政府の認可を受くる事（二）會社の株主又は社員はすべて帝國臣民たる事（三）一定限度以上の利益ありたる時は其一部を納付せしむる事（四）政府の監督權及び會社役員等に關する監督權の發動（五）一定の場合の納付金等の規定を含み政府の干渉權を可なり深度に認めたものである。

二

政府側の此態度に對し民間側は北辰會社を始め鐵田、鴻池、住友等の有力者を網羅して、一社を創立し政府と交渉する手順を進めつゝあつて近く目論見書の作成を見る筈であるが、斯く法案成立すれば直に政府の認可と推薦とに依りて露國と其國の企業組合が生れ作業に着手する事となるのである。されば今後に殘された問題は唯政府の監督が宜しきを得ると共に我社の發展的努力とを希望するのみである

三

我國の石油に乏しきは既に衆知の事實である一年の需要三百五十萬石もあるに拘らず產額は僅に百五十萬石にして其不足分は常にボルネオ及び米國より仰ぐのであるが米國との間には獨て油價の協定あり、非常な高値でなければ輸入が出來ない、從つて米國に於ける原油の値段が一石二圓に過ぎぬのに日本に於けるそれは十圓を唱へて居るといふ始末である。之れは勿論我國に油田なきが爲め足許を見られての事であつて口惜しいけれども仕方がない、殊に朝鮮に於ける燃料油と其他に於ける如き代用品の補充方法はあるといふが如何にせんそれは經濟的に見て商品化して居ないのだから仕方がないのである。

四

石油口惜しきにせよ然らざるにせよ國防上、國防上の必要より到底此まゝの狀態は許されない。ところが幸ひにも今回日露條約によりて北サカレン東海岸の油田鑛區五千萬坪が我國のために開放され一年百萬石づゝ採るとしても將に五十年を保つ事が出來るやうになつたのみならず今後決定する一千方ヴエルストの地域の試掘權をも得たのである。尤も該油田の半分は露國に引渡さねばならぬのであるけれども交渉次第にて其殘る部分は我國に買ひ取る途が講ぜられそうに見えるのであつて、いづれにしても久しく石油の乏しきを憂へたる我國としては茲に稍安心の眉を開くる事が出來る譯である

五

唯讓渡の油田利權を經營する會社の執行者が私的營利會社たる以上動もすれば餘りに商業的打算に偏し其やり方が兎角我等の期待を不可能ならしむる事なきかを危惧せざるを得ぬのであるが此點につき我々は勅令に於き政府の用心深き監督を豫期し得らるゝけれども、政府の行政的監督作用は近年各方面に於て種々に破綻勝ちなるに鑑へ容易に安心が出來ない、政府は宜しく思ひをこゝに致し監督上用心深きが上にも用心深くあるべきである。

六

換言すれば我等は國家的見地より石油政策確立のため石油の國營を首肯せんとするものである。もちろん我等の立脚地は勞農露國の產業國有主義とは自ら異るがあるけれども其形態はやがて出現すべき國家と共同の企業組合なるものゝ關する限りに於て全く一致して居るを毀取し切實に國營を欲するのであるが條約之れを許さぬ以上せめて政府の干渉權を成るべく廣く解し會社の自由權を成るべく狹く解するやうになすべく、つまり之れを比喩的にいへば政府と會社の關係に干渉を努めて政府の方に近く引き付け置くを要すると信ずるのである。（笠柳生）

第五十議會 閉院式擧行

加藤首相が勅語奉讀

【東京電報】三度迄も會期を延長した第五十議會は普選、貴族院改正、政綱調査、鐵道拔連等重要議案を通過せるを以て議事を了し卅一日午前十一時貴族院に於て閉院式は擧行された十時五十分頃兩院議員は徳川、粕谷兩院議長に率ゐられ式場左右に分れ整列し威儀を整へ待つうちに、加藤首相は各國務大臣を隨へ式場に入り、長谷川內閣書記官の捧持する勅語書を受け壇上に進み、謹んで次の勅語を捧讀す

勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等ノ勵精克ク協贊ノ任ヲ竭セルヲ嘉獎ス

斯くて徳川貴族院議長は徐ろに進み右の勅語書を拜授し、此處に式は終りて加藤首相は直に東宮御所に伺候し攝政殿下より拜謁仰せ付けられ滯りなく閉院式終了の旨を奏上した

農林省官制

三十日發表さる

【東京電報】農林省官制は三十日發表されたその大要は左の如くである

第一條 大臣は農林、水產、畜產、米穀法實施に關する事務を管理す

第二條 農務、山林、水產、畜產の四局を置く

第三條 農務局は、農事、蠶糸、繭、茶、肥料、狩獵、獸醫組合、中央金庫、米穀法施行事務を執る

第四條 山林局は森林原野に關する事務を執る

第五條 水產局は水產事務を執る

第六條 畜產局は家畜に關する事務を執る

第七條 大臣は米穀事務所を置くことを得、事務所長は農林技師とす

第八條 書記官專任十名を定員とす

第九條 事務官專任五名を置く

第十條 統計官專任一名を置く

第十一條 小作官專任三名を置く

第十二條 山林事務官專任一名を置く

第十三條 農林技師專任二十三名を置く內三名は勅任とするを得

第十四條 農林屬は專任八十四名を定員とす

第十五條 統計官補專任二名を置く

第十六條 小作官補專任四名を置く

第十七條 農林技手專任四十一名を置く

附則

大正十四年四月一日より之れを施行す

農商兩省

大臣以下顔觸

【東京電報】農林、商工兩省分立に伴ひ大臣以下の異動發表は四月一日の筈なるが顔觸れは左の如し

任商工大臣兼農林大臣 農商務大臣 高橋是清

任商工次官 農商務次官 四條隆英

任商工政務次官 同政務次官 三土忠造

任農林次官 特許局總務部長 阿部壽準

任商工參與官 農商務參與官 堀切善兵衛

任特許局總務部長 商務局保險課長 中松眞卿

任商工省鑛務局長 鑛山局長 副島千八

任商工省商務局長（一等） 商務局長 松村眞一郎

任農林省水產局長（一等） 水產局長 三井米松

任農林省農務局長（二等） 石黒忠篤

任同山林局長 平熊友明

任同畜產局長 荒川永児

宮內官異動

【東京電報】三十一日左の通り任命があつた

內大臣秘書官長兼內藏頭 入江貫一

免本官、專任內藏頭

宮內書記官兼式部官 本多猶一郎

宮內大臣秘書官

閉院式の日

嬉し相なペンギン鳥

歲費受取りて一と騒ぎ

【東京電報】卅一日春光うららかに第五十議會閉院式の日は來た兎や角の批判はさて措いて兎も角政治への力強い足跡をくつきりと印した今議會の思ひ出はずらりと並んだ上下兩院八百のペンギン鳥の腦に浮び難い思ひ出を刻みつけることであらう。延長から延長で疲れ切つた彼等の顔も今日ばかりは嬉しそうにそして誇りやかだ、政務を漫歩して愛嬌を振り撒く金ピカの大臣達を始め政務官參與官の得意顔は殊更に人の眼をひく、それに今日は歲費頂戴とあるので何時ものテクシー黨もタクシーや二人引きを徵發して意氣良く乘り附ける、議場を見てもペンギン鳥だか燕政の陣笠も大丈夫は總て和服姿である、それを見た町田、牧野の面々が『今日はどうしたのだ』と云へば『結つ隣の上に大きなおできが出來てね』さては閉院式がすむと露見と見へる。閉院式がすむと大食議會受取のドサクサを始め大食家の牛方議や議貨君の議會は右から左へと行つて仕舞ふ、宿の際は長隣に厭いてゐる

宮相初登廳

【東京電報】二十日親任式を終つた新宮相一木喜徳郎さんは、今日（三十一日）が初登廳とあつて十時半御料を驅つてブラリとやつて來た。十一時、宮中西溜の間の前に宮內官一同を集めると四年間の御勤務を牧野子爵が『御世話になりました』と訣別の挨拶をやつた後、牧野子と共に一木さんが就任挨拶を述べ、事務の引繼ぎをやつた後、一木さんは東京驛へ攝政殿下お迎へにと出掛けた

鮮鐵の將來は諸子の努力に俟つところが多い

安廣滿鐵社長の訓示

朝鮮國有鐵道は三月三十一日限り委任經營解除につき安廣滿鐵社長は三十一日附を以て社員に對し左の如く訓示した

朝鮮線は今回我社の委託經營を解除せられ來る四月一日以降朝鮮總督府に於て其經營に當らるゝことゝなれり、顧れば我社が去る大正六年七月朝鮮線經營の委託を受けてより茲に七年八ヶ月其間社員諸氏は經營上容易ならざる同鐵道の發達に努め以て我社受託の重責を盡すに些の遺憾なからしめたるは本職の感謝措く能はざる所なり、今や諸氏は轉じて朝鮮總督府に所屬し引續き朝鮮鐵道の業務に從事することゝなれるが同鐵道の將來は徒々諸氏の努力に俟つもの多きを信ずるを以つて自重自愛邦家の爲め奮勵あらん事を望む

委任解除發表

卅一日附社告

滿鐵會社では朝鮮線委託經營解除と共に三十一日附社告二五〇號を以て左の如く發表した。

大正六年七月社告第五十一號朝鮮總督の委託に依る朝鮮國有鐵道の經營及其の附帶業務の取扱は大正十四年三月三十一日限りこれを廢止す。

尚これと同時に京城鐵道局を廢止の旨社告した

委任經營

足掛け九年の回顧

足掛九年に亘る委任經營を回顧して見よう

明治三十八年一月一日京釜鐵道が開通し京義線は十一月十日始めて軍用鐵道監部の手に依つた爾後大院線に列車が通過した以來、三十九年七月一日統監府鐵道局となり、明治四十二年十二月朝鮮の鐵道は一旦鐵道院の所管となりしも四十三年十月朝鮮總督府の設置と共に總督府鐵道局の管理となつて大正四年全線一千哩延長を存するに至つたが大正六年七月朝鮮鐵道は時の總督寺內元帥が鮮滿鐵道の統一を企らみ先づ鐵道を統一するため滿鐵に經營を委託したのである此間の事情は左の勅令以下を以つて完全に滿鐵が引繼いだ

朝鮮國有鐵道の業務委託に關する件（大正六、七、二八勅令九〇號）

朝鮮總督は其管理する鐵道の建設、改良、保存及運輸並附帶の事業を南滿洲鐵道株式會社に委託する事を得前項の場合に於て朝鮮總督は南滿洲鐵道株式會社に對し委託事務の執行に關し必要なる命令若しくは處分をなし又は官吏をして其業務を檢査せしむる事を得附則（略）

右の勅令に基き總督府の發した命令書は大正七、七、二五官報第一二六號總督府令に依つて左の各業務を委託する事を命令した、

一、鐵道の建設

二、列車の運轉、信號及保安

三、鐵道連絡及倉庫營業

四、他の交通機關との連絡運輸

五、工事の請負

六、官有財產の保存

との命令書を受けた、滿鐵會社は同年七月社告第五十號を以つて朝鮮總督府の委託に依り大正六年七月卅一日より朝鮮國有鐵道の經營及附帶事業の取扱をなすと發表し同時に京城に管理局を置き當時の京城鐵道長は安藤又三郎氏局長兼務取扱として就任し越へて大正十二年六月現安藤理事就任と同時職制改正と共に京城鐵道局に改稱せられ今日に及んだのである

光化門塵捨場は移轉の必要がある

と…古城協議員より主張

京城府協議會（第七日）

京城府協議會第七日は三十一日午後三時十分より開會（出席二十名）議場に於ける當局の說明の後、二號より議題に入る

一、府金庫事務取扱を爲さしむべき株式會社朝鮮商業銀行と契約締結の件

大垣議員より府金庫事務取扱は二三年毎に內鮮人經營の銀行をして交互に契約取扱はしめては如何と質問し次いで高山議員、竹內議員より質問あり [illegible]

…高山議員より府內道路を無斷使用せるもの多數あり之を精查研究し貸付すれば一財源となる、當局の考へ如何と質し岩城番外より調査の希望あるも豫算縮小のため中止したと答へ、古城議員、光化門前塵捨場の移轉の必要を說き [illegible]

殖銀債券

發行條件

【東京電報】殖銀債券一千萬圓は小池銀行、藤本ビルブローカー銀行、山一合資會社にて引受け賣出す筈であるが發行條件左の如し

▲發行額一千萬圓 ▲利率年七分五厘 ▲發行價格百圓に付き九十九圓 ▲償還方法二年据置き後八年間に毎年二回毎回二十五萬圓以上を抽籤償還 ▲利拂期五月十五日十一月十五日 ▲申込期日四月十日より十五日迄

國民の覺悟（1）

子爵 後藤新平（講演筆記）

哈爾賓行の途次入城した子爵後藤新平氏は本紙讀者の爲に忙中特に時間を割いて三十一日午後四時半から本社來賓閣に於ける講演會に臨んだ。講演の概要左の如し

◇

各方面の名流を網羅された諸君の前に於て講演をいたすのは予の欣幸とする所である。私は此機會に皆樣から種々御意見を承はりたいと思つて居るのであるが時間が無いので私の方から申述べる、夫れに對する反響を見た時に即ち皆樣から御聽きした事になるのである。從つて種々の點に渉つて申し上げたいが先づ現在に於ける日本國民の覺悟に就いて申し述べたい。國民の覺悟は凡ゆる問題に亘つて必要を告げて居る。若い意味に解釋すれば朝鮮の人々は此意味の中に這入らぬかも知れぬが私の云ふ意味は朝鮮の人も除外しないのである。廣く日本國民の覺悟に就て申し上げたい。從つて內鮮人皆樣の感想を承はる事が出來やうと思ふ。唯今內地と云はず朝鮮と云はず又朝鮮に在る內地人と云はず鮮人と云はず總ての人が或る

不安に驅られて

居る。是は不安を感ぜねばならなくなつた人々自身の關にも依るが社會全體の關係が我々の生存上必要と相容れぬ有樣である。此の不安なる有樣が國難である。從つて國民は一大覺悟が必要であると私は思ふ。國難は種々の點に在る。昔は國難と云へば外敵の來襲、ペルリの來訪と云ふ如き事實は國難であつたに違ひない。然し是は茲に云ふ國難ではない。國民一般に襲はれて居ると云ふ事が國難である。此の不安には個人的、地方的又は國際的不安等種々あるが是等の不安に對して覺醒するのが即ち安神立命の所以である。此の中で先づ個人的不安に就て見れば、最近何れの地を問はず其國に連れ智識の向上するに連れて不安を喚び起して居る。我國の高等教育は世界に於て稀に見る程である。

法律學の多い國

他の專門教育の教授者よりも法律學者が最も多い。法律學以外の學生も先づ法律を學ばねばならぬ有樣である。法律で國家が治まるものであれば立派に治まつて行く筈であるのに此の法律萬能を通して居るのが是即ち國難である（拍手）此の一例を擧ぐれば權利を主張して義務を怠ると云ふ事になる權利は曲げても是を取り義務は曲げても是を避ける。是は法律學者のもの、關では無からうか、餘り流行すれば弊害を生ずるのが當然である。茲に我々の

不安を醸す病根

がある（拍手）生存的の事に力を致さず隙間を行けば儲かる。法律と不安とを一緒にするのは比難がひどいと云ふかも知れぬが法律と云ふものは是非權利と義務と云ふ事が出て來る。此處に於て上下交々利を爭ふて國を危くするのである。

地方官會議

【東京電報】政府は五月上旬地方長官會議を開き今期議會を通過した普選案、貴族院改正案、治安維持法案等の實施及十四年度豫算の施行、地方稅制整理につき協議すると

總務辭表返付

【東京電報】高橋總裁は卅一日朝私邸に岩崎幹事長を招致して四總務辭任に就ては既に本部に於て全總務が認められた今日今更云ふ所もない旨を述べ之れを岩崎氏に託し返附方を命じた

政友協議

【東京電報】政友會は三十一日午後二時から總裁邸に幹部會を開き四總務の辭職に關する善後策並に四月一日の議員總會にて發見すべき新總務、幹事長の後任に關し協議四時散會した

岡野氏親任

法制審議總裁

【東京電報】既報の如く穗積氏の後任として卅一日岡野敬次郎氏が臨時法制審議會總裁としての親任式が行はれた

敍任內大臣秘書官（五等） 東宮侍從兼侍從 東宮事務官 岡本愛祐

兼任內大臣秘書官（六等） 式部官兼內大臣秘書官 武井守成

辭令

忠淸北道知事 朴重陽 文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職被仰付

辭令【東京電報】

任總督府技師（六等） 總督府林業試驗場技師 永井萬吉

任總督府專賣局副事務官（七等） 鹿兒島高等農林學校教授 三須英雄

總督府專賣局技師 和氣愛人

任總督府勸業模範場技師（六等） 進藤省吾

朝鮮殖業技師に任ず（七等） 總督府技師 鳴原德二

同 永井萬二郎

同兼事務官 和氣愛人

依願免本官（各通）

陞敍【東京電報】

陞敍高等官一等 朝鮮總督府鐵道部長 弓削幸太郎

安藤氏の告別宴

齋藤總督の御辯、既報朝鮮總督府の鐵道部長就任に伴ふ安藤京管局長の送別宴は三十一日午後七時朝鮮ホテルに開催出席者二百餘名安藤氏の挨拶に對し朝鮮總督府を代表して齋藤總督挨拶を述べ盛會裡に同九時半散會した

專賣支局開廳

專賣局告示第六十三號を以て左の通り改正 專賣支局の出張所の名稱位置中京城の部に淸州出張所の項を削り光州出張所の項の次大邱の部に左の一項を加ふ 麗水出張所 全南麗水郡麗水面

京畿家畜取引增加

二月中京畿道管內五十四個所の家畜市場に於ける畜牛賣買狀況は出場頭數一萬二千四百五十四頭で前年同月に比し出場頭數四千二百五十二頭を增加し賣買頭數五千二百十二頭價格一頭平均價格は成牛牝七十一圓牡六十八圓幼二十五圓に當り取引數の增加は開市日數の多かりしに依る

學校組合豫算

約五萬圓減

大正十四年度學校組合豫算に就ては二月會議で決定した通りで前年度のそれに比し約五萬圓の減額を以て終了、來る四月七日の會議に上程することゝなつた、右は財界不況に伴ふ自然減收と行政整理に因るものである

町洞衛生組合補助

京城府では府內各町洞衛生組合に對し若干の補助をなすべく之が補助方を京畿道に認可申請中であつたが年額九千圓宛の下附を仰ぎ十四年度から各町洞衛生組合に對し年額六十圓宛の補助をすることになつた

忠北知事

更迭發表

【東京至急報】三十一日左の如く忠北知事更迭發表された

任忠北道知事（二等） 京畿道參與官 金潤晶

任京畿道參與官（三等） 總督府事務官 朴容九

朝鮮の社會事業へ

恩賜財團から助成金

【東京電報】東宮殿下御下賜によりて成立した慶賜財團は社會事業助成として大正十三年度第六回分を十七團體に交附した內朝鮮の分左の如し

▲向上會館 ▲京城佛教慈濟會 ▲和光教園 ▲朝鮮扶植農園 ▲救世軍育兒ホーム

長野縣觀察團

長野市の信濃每日新聞社主催の鮮滿視察團は來る四月六日午前八時釜山着、六日午後十時二十五分入城京城ホテル一泊、府內を視察する筈

茶話

例の後藤子爵が三十一日仁川府民主催の歡迎會席上で約一時間に亘つて雄辯を揮ひ痛烈なる希望を述べた事は既報の通りだが▲其一端に曰く、自分は總督府の施政方針を述べねばなるまいと云ふ事になつた▲然し其んなものは要らない、施政の根本は內閣の改造と國政に參與する四百餘の代議士達の政治にある。それが根本だ▲これと同一に朝鮮統治の根本も內閣の改造と職業的政治家の改造にある▲問題はこれだ、諸君は永らく朝鮮に在住する人々であるから斯かる點に就て大いに勇往邁進せんことを望むと▲隣に侍る子爵にして靜ひ得る事であり、後藤子爵にして腹の立たぬ文句であり、又後藤子爵によつてこそ聞き得る面白い文句である▲聽き終つてつらつら考へて見ると矢張り威勢がいゝ、何と云つても不撓不屈の魂で威勢がいゝ▲も一つ我社の廳に贈つて新平子爵が揮毫を揮つて曰く『大陽出而鬼火滅』と此の大橫額を見ても矢張り威勢がいゝ、これを見ると腹の底までスッとする。

航空母艦 赤城進水式

【吳電】吳工廠で建造中であつた航空母艦赤城は二十二日進水式を擧行することになつた [illegible]

松崎大尉以下戰死 寶蹟碑建設寄附金

（第十六回受領報告） [illegible]

累計金壹千九百拾九圓也

醉漢暴行 [illegible]

映寫幕 喜樂館（二日から上映） [illegible]

春季競馬大會

四月二、三、四、五日

新龍山漢江畔競馬場

依例勝馬投票施行

社團法人 朝鮮競馬俱樂部

謹告

從來京城寫眞館及京城自動車を經營致し大方各位の絕大なる御愛顧により逐年繁盛を加へ感謝罷在候處今般都合に依り本日限り京城寫眞館を一時廢業仕り今後は專ら京城自動車の經營に一身を委ね交通機關の發達に貢獻致し度き覺悟に御座候就ては多年京城寫眞館に多大なる御同情を賜はりし御愛顧各位に對し厚く御禮申上候右紙上を以て御挨拶まで 敬具

大正十四年三月卅一日

京城南大門通三丁目二六

京城寫眞館

京城自動車

小生儀 野々村謙三

追而大正十二年以後弊館にて撮影せられたる各位にして御希望の方に付保存の寫眞原板無料にて進呈仕候間四月十五日迄御申込相成度候

花見用裝身具大賣出し

四月一日より

嶄新な形！ 頭飾品

奇拔な色！ 袋もの

粹な柄！ 半衿帶揚 ショール 洋傘

於階上陳列會を催します

並に花見だんごも賣出します

休憩室にはお茶の用意も出來て居ります

日の丸小間物店

京城本町

電話本局 二〇九〇 二〇九一

京日案內

蜂蜜 愛知縣 [illegible]

種兎 分讓致します 京城南大門通五丁目一三 公益商會裏 兎の家

求讓 店 寶石及化粧品類 姓名在社

女給 年齡十六歲以上 [illegible]

遊金 資本不足にてお困りの方の御相談相手を [illegible]

釜山商業會議所主催

釜山見本市出品名

自四月一日至四月七日

一、超ヂーゼル小型發動機

一、アポロ鐵工所ジムゴロポンプ

一、日立モートル

一、福山式籾摺機

一、ナショナル精米機

大正十四年三月 日

合資會社 弘中商會

釜山幸町二丁目

陰謀團　八名檢擧さる

娼妓の足拔き　この頃殖えた

外國書留　料金改正

四月一日より實施の外國書留料金上に伴ひ支那行の外國通常郵便物の書留料金も十錢に改正するに決定した

高崎市政廿五周年祝賀會

【前橋電報】高崎市政二十五周年記念大祝賀會は四月一日高崎公園に擧行市内は非常に賑ふ筈

首相邸に短銃亂射　警視廳は大警戒

【東京電報】三十一日朝麴町區永田町加藤首相官邸に何者か闖入し短銃を亂射したとの噂あり警視廳では警官十名を派して嚴重に警戒し居るが家人も警官も之を絶對に否認して居る加藤首相は十一時半帝國議會の閉院式を終つて歸邸し大禮服に着換へて首相官邸に赴いたが官邸も亦この噂に警官三十餘名を派して警戒して居た

土砂崩壞して　鮮人四名重傷

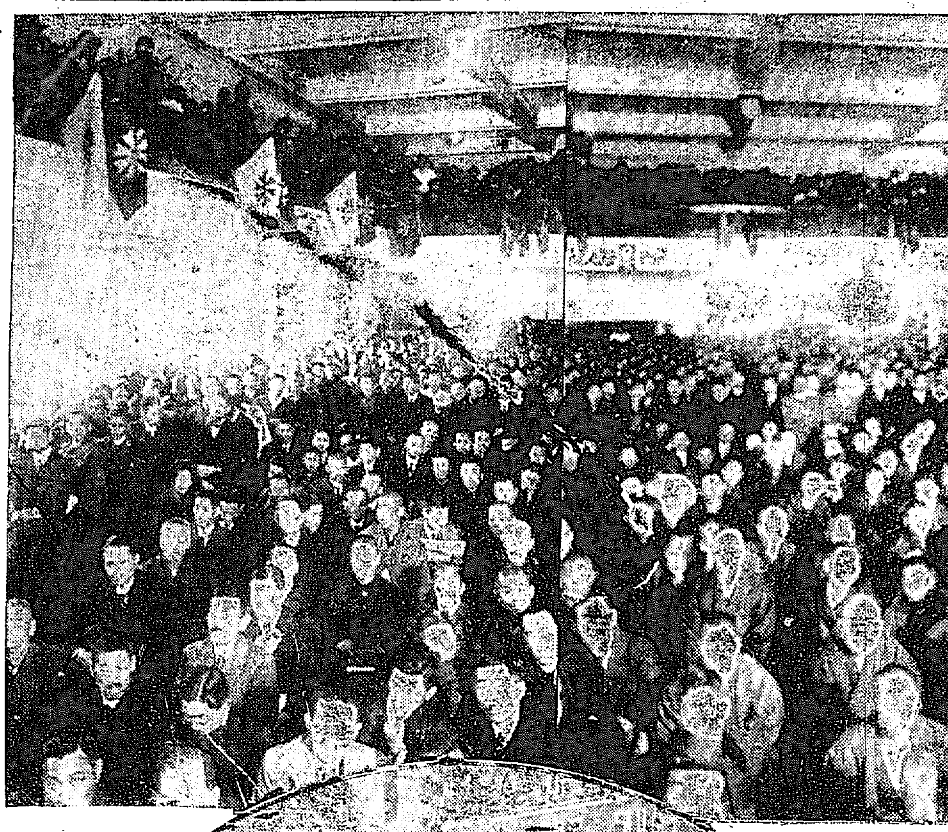
【福岡電報】福岡縣遠賀郡小山町寄士納屋飯場の裏山工事中に土砂崩壞し鮮人四名土砂中に埋沒し重傷を負ふた

資本家代表　松風氏京都出發

【京都電報】資本家側代表松風嘉定氏は三十日午後四時四十分列車にてゼネヴァに向ふべく京都を發した一行は門司から香取丸に乘込む筈である

飛行機墜落　大村灣の上空で練習中

【大村電報】三十一日午前九時大村海軍航空隊の偵察機四號機を操縱中一等水兵隈田一等水兵同乘、松原村海岸約二海里の沖合の空中にて練習中千メートルの高空より海上に墜落隈田一等水兵は附近航行中の汽船に救助されたが同一等水兵は飛行機と共に海中に沈沒行方不明となつた



寫眞說明　壇上の後藤子爵と聽衆、下圖は入場しきれぬ本社玄關前の群衆

開會二時間前から　殺到した物凄い聽衆

本社附近は入切れぬ群衆で一ぱい　本社主催　後藤子爵講演會

本社主催の後藤新平子爵歡迎大講演會は三十一日午後四時半から本社樓上講堂に於て催された。單に政界の大立物としてのみならず、後藤子の一擧手一投足は必ず何等かの波動を起さずには置かない。大隈侯逝いての後はあらゆる方面から見て人氣の第一人者たる後藤子の謦咳に接する唯一の機會を與へられた群衆は、午後二時頃からボツボツ本社前に集合し二時半に玄關を開くや群衆階段を打つて殺到し、三時半即ち開會一時間前には大講堂は立錐の餘地もなく、折重なつて席を埋めた。本社では止むなく玄關を締切つて入場を謝絶すると續々と殺到した數千の聽衆は屋外の大通りから社屋の周圍を埋めて容易に立去らず、恨めしげに『滿員につき謝絶します』と大書した玄關の貼紙を眺めては立ち盡して居た。

穩かな口調で　日本國民の覺悟を說く

四時廿五分に後藤子は屋外の大群衆歡呼の聲の中を自動車を以て驅つけ、貴賓室に於いて少憩し、直に會場に入つた。丸山本社主事先づ登壇の拍手に迎へられ登壇徹底なる開會の辭を陳べ後藤子を紹介し、子が壇上に巨躯を現せば聽衆は嵐のやうなる拍手を浴せて、その大雄辯を待つ。卓上に兩手を突き、低い穩かな口調で、『日本國民の覺悟』と題して後藤子は講演を始めた。『國民の覺悟といふのは、今日の日本國民の覺悟を言ふのである』と前提し、我國は世界無類の法律研究國であるが、之は徒らに國民性を理窟ッぽくして權利念ばかりを植つけ之が爲め法律中毒にかゝつて居ることから說き出して『その證據には帝國議會も、二三年前までは鳥の嘴き聲がして居たが、今では喰ひつく咬みつくの騷動になつて了つた』と聽衆から喝采を浴ばせた。

內地人の權利病が　朝鮮人に感染

序論が濟むと、チヨッキに兩手をさし込み卓の左右を步き廻りながら『後藤新平は大風呂敷で◇脫線家 だと世間では惡口を言ふが……』とこの邊で一寸自家宣傳をやつて聽衆を無暗に嬉しがらせ、議會延期から普選問題それから選擧權等次から次へ問題を持ち廻つて『大體選擧を市場のやうに心得て◇投票を 賣り買ひする國民が惡いのだ』と釘を打ち『普選は贅澤だつたが生れた子供は立派に成人させたいものだ』と巧な警句で喝采を浴びる。それから朝鮮問題に移り、鮮人議員の中には朝鮮獨立だの、議會政治だのと言ひで居るものがあるが、政治といふものはさう◇飴細工 のやうに行かぬ。早い話が日本だつて今に以て議會政治があの通りだ。況や朝鮮に於いておやだ。今まで散々母國の御世話になつて居て、手輕に獨立しやうとは虫が良過ぎる。さう問屋が卸すまい』といつた調子で茲に序論の權利病の伏線を引合ひに出し、結局內地人の◇權利病 が朝鮮人に感染したのだと、持つて行き『後藤は敢て鮮人諸君に苦言を呈する』と結んだところは、然の面目もつたゼスチユアを以て利發の切れ味を見せた。

大陸發展の先驅者として　在鮮內地人は自重せよ

興味に乘つて、話しはそれからそれへと移つて行く。偶然改造だの自治本能だの、動物一如だの、生物哲學だのサイエンスだのといふ◇言葉が いろんな問題を提げて來る。あまり話が擴がり過ぎると自己宣傳やら、講演の聽き方などを說明して名人の講釋師然と聽衆を飜弄して盛んに笑はせるあたりは巧なものだ。それから得意の日露國交に論鋒を向け『赤化宣傳を恐れて日露國交を阻害するものは、大和民族を侮辱するものだ』と喝破して◇大向ふ を唸らせる。

殊に在鮮內地人は單に內鮮人の共存共榮を目的とするばかりではなく、大陸への◇先驅者 として大いに自重自愛して帝國の爲めに盡してもらひたいと結び、熱誠の叫び拍手に送られて降壇した。此の間時に一時間半。卓上のカップは伏せたまゝ一滴の水も口にせず。或は諷刺、或は輕快、或は剛毅、或は豪壯に、自在な◇大雄辯 を揮つて聽衆を魅了したのである。六時十分。

演を終へて子が壇を去るとき、前にはボーイスカウトが整列して之を送り、大群衆は自動車を取卷き脫帽して敬意を表したのであつた。

お斷り

三十一日後藤子爵講演會開催の際は意外に多數の來會者ありし爲め不行届きの點も少くなかつたと思ひます又當日は滿員の爲め遺憾ながら入場を謝絶した向きも少くありませんでしたが惡からず御諒恕を願ひます

皇后陛下　御歸京

【東京電報】皇后陛下には四月六日女子學習院幼稚園卒業式に行啓のため三十一日午前十時半沼津御用邸御出門同五十分沼津御發午後二時東京驛御著遊ばされた

古い電話帳は　交換手泣かせ

京城中央電話局では過般來加入者全部に電話使用上に於ける感想と希望とを紹介した結果、交換の誤謬の起る原因につき、交換手の過失もあるが加入者が古い電話帳を使用して居る結果自然誤謬に陷り易いので今年八月改正發行すべき電話番號帳は一覽して他と識別の出來るやうに特殊紙を使ひ同時に古い電話帳を使はぬやう宣傳ビラを配付すると

府內の家賃調べ　大正十一年よりうんと下つた

府內家屋賃貸借の調査を京城府で行つて居たが三月末日に之が完了を見た、即ち大正十一年の好調時代と比較して見ると何れも五十錢乃至一圓內外の開きがある、明治町の一疊當り四圓三十五錢は主として繁華な表通りを標準にした爲めに他よりもずつと割高になつてゐる、今一疊當りの家賃は左の如くである

	十一年 圓 錢	十四年 圓 錢	差額
並木町	一、八六	一、八一	五〇
新町	二、二二	一、七六	四六
永樂町	二、五五	一、七〇	八五
明治町	四、三五	二、六四	一七一
三坂通	二、二四	一、三三	九二
古市町	一、九五	一、三一	六四
榮町	一、六〇	一、五〇	一〇
大島町	二、〇九	一、二二	八七

婦人に政治教育　眞劍味を帶びて來た　婦人參政權獲得運動

【東京電報】婦人參政權獲得運動は議會運動と共に漸く眞劍味を帶び從來保守的な常道を踏んで來た名古屋、廣島、水戸の諸縣婦人等の團體は最近自ら進んで此運動に共鳴し自ら運動本部を設置し東京本部と連絡して運動を組織的にしたいと申込んで來たと云ふ、本部では市川房江、坂本こと子女史等は右に付、再び各地を遊說し廻る手筈で四月中旬には東京に全國婦人大會を開催し婦人に政治教育を施し全國各地にも支部を設ける等の協議をなし議會閉會後は文部大臣を始め各關係者の大官等を歷訪して之が運動を實現せんと力んでゐる

旭川地方　積雪七尺　列車脫線

【旭川電報】三十一日午前一時旭川驛發池田行き四五五混合列車が通行中雪の爲め脫線せるも死傷者なし同方面の積雪は七尺に及ぶ

自動車と自轉車衝突　被害者は危篤

三十一日午後五時頃花月食堂前十字街で鐘路方面へ疾走中の自轉車と折柄黃金町方面から進行して來た二八一號自動車と側面衝突し自轉車は滅茶々々に破損し乘つてゐた三十五六歲の鮮人は右足を挫折し顏面其他數ケ所に擦過傷を受け人事不省に陷つた直ちに本町署より係員出張直に總督府醫院に擔ぎ込み手當中であるが生命危篤らしい

女學生の家出　書置を殘して

府內西大門町一丁目一番地小西國藏（假名）の長女第一高等女學校二年生みつ子（一七）は卅一日午後六時頃『私は家出を決心いたしました何卒私をお許し下さい』と書置手紙を殘して突然家出した。みつ子が家出を決行するには何か深い事情があるらしい

前橋の地震

【前橋電報】三十日朝九時六分前橋地方に水平動の稍強き地震あり五分間繼續した

京城寫眞館廢業　市內南大門通り京城寫眞館は明治四十年以來營業し來つたが今回都合により廢業し專ら自動車經營にのみ全力を傾注すると

儲かる

……とるうく女……

とは露店商人の秘訣である、蓋しこの言は、薄利で多く賣ると云ふことを言ひ換へたのであるのは申すまでもない、いつもこの方針で營業をして居る、京城本町のちふや商店では、二月、三月、と「安い良い」で大好評を博し、例へ利は薄くとも、『數でこなし』たから案外の利益があつたと云ふ、その御禮の意味で四月一日から三日間、左記の通り思ひ切つた景品附と、破格の特價品を提供するといふ、本場秩父銘仙一反毎にモス八掛一枚、又は、金巾裏地一反を添物とし、さもなくば、秩父八掛一枚四圓のものを二圓で、又は、甲斐絹裏五圓五十錢のものを一枚三圓で、次に流行の片側帶一本毎に伊達卷一本をお添物にする由

四月一日ヨリ
モスリン店開業披露賣出
友仙モスリン
若尺モスリン
本セール
京城本町二丁目
うさぎモスリン店
電本一五六八　振替二一

月刊　朝鮮地方行政　四月號
本日發行　半島唯一の地方行政雜誌
農村振興と農民の自覺　發明者吉野博士
政黨政治と地方自治の干係
農村振興の根本問題
◇代議士 田中 ◇前京畿道知事 渡邊豐日子 ◇總督府 李 ◇法學士 工藤 ◇學組議員 木內
朝鮮地方制度講義（每號連載）古庄法學士
諺文の面附錄
各道通信　各道一般の事象を紹介し其特色を紹介す
行政論壇
法律相談
新法令
其他藝苑、編輯後記、質疑應答、欄ありて趣味津々
帝國地方行政學會朝鮮本部　京城太平町一　電話本局一九七三　振替京城一〇七五番

地方にて月收三百圓になる特種事業
◎活動家急募（一村一名）資本不要信用で誰にも出來る急設者至急申込下さい
詳細說明書を送る
東京市日本橋區南茅場町五十七　國民協會

池坊立生花大會
一、場所　永樂町天理教會（永樂御殿）
一、日時　四月三日、四日ノ二日間晝夜共　縱覽隨意
池坊朝鮮京城橘會本部

於 慶尚北道商品陳列所　土產品評會
主催 大邱商業會議所
後援 慶尚北道　大邱府

壹等賞金牌受領　慶北特產　小パスケット　大邱府　東洋杞柳株式會社
壹等賞金牌受領　大邱銘菓　虎之子羊羹　大邱府元町一丁目　高等和洋菓子司　翁本店　電話四七五番
壹等賞金牌受領　大邱特產　莞草製手提　旅行鞄　夜具入　御進物手提　製造元　吉田旅行具店　大邱府十二間道路　電話長一七五番　振替京城一一七三番
壹等賞金牌受領　大邱特產　苹果國光　大邱驛前　西田東洋園　電話九二一　振替京城四六五一番
貳等賞銀牌受領　大邱名產　すつぽん味噌　製造本舖　大邱府七星町　刀水園　長谷川善之亟　電話一〇二一番
貳等賞銀牌受領　大邱銘菓　カルシウム鷄卵素麵菓子　御祝儀用菓子御進物　其他大邱名產土產物各種　大邱府中央販賣所　惠比須屋

雲を破る (104)

山田松琴作 清水三重三畫

眞實 (六)

巨は先刻からうと〳〵と眠つて居た。

傍で、低い聲で話し合ふやうな氣配がしたので不圖氣がついて眼を開けた。

寢臺の傍へ寄つて、瀧川組の親分と、小樂が立つて居たのであつた。

「や、瀧川の親分でしたか」云ひつゝ巨は身を起した。

「いや、其のまゝ臥て居て頂かせう」と瀧川は手で押へるやうにして「二三日は些と暇が無かつたので訪ねもしなかつたが今小樂さんから聞けば、追々快い方だつて、私も安心しましたよ。」

「恐縮です。皆さんの親切で、どうやら以前の體になりさうです。然し、親分には種々心配をかけて居るんださうで、誠に濟まないと思つて居ります」巨は頭を下げた

「なあに、そんな事は當然の事で、云ふにはあたらねえ。鯉城も昨日私の方へ來て、よろしく云つてくれつて行きましたよ」と云ひつゝ瀧川は小樂が直した椅子へ腰を下した。

「鯉城の親分も一昨日來て、大變親切に云つてくれました。そして立派な見舞ひも貰つたんですから、どうか親分からもよく云つて下さい」

「なあに、鯉城だつてそれ位の事は當然だから」と、小樂が出した茶を一口飲んで「今日はどうです氣分は惡くありませんかね」

「氣分は大變好い方です」

「そりや結構だ。實は、些と話をして、聽いて貰ひてえ事があるんでね」

「僕に出來る事なら、どんな事だか知りませんが、僕に役立つ事があるんなら何でも云つて下さい」

「いや、那して病院に居るお前さんに、無理な事を云ふんぢやねえ、たゞ話しだけまとめて聽いてくれでいゝ」

「どんな事でも承はりますよ」

「それぢやあ話すが…」と、小樂を眼で退かせて「他の事では無えんだが、お前さんは此病院を退院なすつたら東京の親御樣の方へお歸んなさるのか、それとも當分はまだ此方に居て私等の仲間で働いておくんなさるのかそれを先づ聽かして置いて貰ひてえんだが」

「僕は東京へ歸りません、東京へ歸つても父の眼へ觸るやうな事はありません」

「ぢやあ當分は此方に居て貰ふ事が出來るんだね」

「まだ僕はこれから研究したいと思つて居る事があるんです。だから此のまゝで親分なり代議さんなりが、置いてやらうと云つて下さるなら、僕は飽迄其の基礎の幾分を作るまで此のまゝ置いて貰ひたいと思つて居るんです」

「それなら俺に都合が好い。私の方では無理からでも引留めやうと思つて居るんだから」

「どうかよろしく願つて置きます。僕は一生を捨てゝ研究したいと思ふ大きな希望を持つて居るんですから」

「その話しも詳しい事は知らないが、ちよつとした事だけは代議から聽いて知つて居る。そしてお前さんは、此の人間の差別と云ふ事を、是非除けなければならないつて事を云つて居なさるさうだが、そんな事も考へて居なさるんかね」

「それは僕が前から持論としてる事なんです。貴族だの平民だの そんな區別をする必要が、今の時勢にどの點から必要があるんです？僕は人間は必ず平等無差別でなければいけない。貧乏人だから無暗に賤しく、財産家だから遊んで暮らす、そんな不條理な事は無いと思つて居るんです」

「ちやあ、血の穢れてゐる人間も貴族の息子も人間に差別は無えつて云ふこつたね？」

「然うですとも」

「それで、私は嬉しく思ふ事がある」と、瀧川は椅子を前へ乘り出した。

死を待つ力 (一)

長谷川 甚

今年七十三になる老母が、流感より肺炎に罹り、兩肺の全部を冒され、剩へ腎臟病を併發しましたが主治醫は勿論、岩井博士にも診て貰ひ兩者とも危篤の宣告を受け、僕友山本軍醫正は私たちの家族の苦痛を察して萬事休すると喉頭を洩らされました。果して病後十七日目の夕、病勢に險惡に陷り脈搏殆ど絶え、呼吸漸迫し、四肢

冷却して將に死境に入らんといたしました。此時主治醫は靜脈に最後の注射を試みましたが、平素不十分なりし榮養の補はしむべく老母に再生の運命を與へました。

×　×　×

私は城北旅行中雄基に於て老母が輕き肺炎に罹つたとの電報に接して急遽歸城いたしまして、此最後の一幕を分界として、檢溫漸次降下し、胸部のラッセルが幾分づゝ減少しはじめ、病後二十一日目には意識も明瞭になり食慾も出まして明かに恢復の曙光を認めました。天は私たちをして、孝養を盡すことが出來ましてそれは心臟は悲しみの死の榮養は、此の平靜な境界の藥療は、生理的に頑健な心臟に餘計の刺激を與ふることなく、不當過勞する力を續けしめたことを同生及ばずながら餘力を傾けの一大原因に數へました

故盤花氏追悼句莚

◇…小山氏邸にて開催…◇故小山盤花氏の一周忌、此日土曜會同人の發起で追悼俳句會を催した。出席者は殘假、砂人、獸、碧仙ほか十幾名、いつも集まり馴れた座間に挾く香の煙は幽かに吹込む春宵の風に微かに搖らぐ、未亡人の何かと行屆いた斡旋で靜かに句作に耽る、互選…披講…引つゞき當夜の成績を發表した後、故人の逸話やお互の句評に時を移して散會したのは夜の十一時近くであつた。主なる作品は左記の通り。(……一四、三、二〇……)

野火跡へ綠草ふかず草若葉　碧啓
萌えたる水鋤や春の雲　左人
牛の背にあそぶ鴉や畑打つ　砂人
獸々と今日も畑打つ男かな　獸
菜の花に寺の領りの立ちに疑　宙郷
城壁のくづれしまゝや烟草(?)　秋峰
春の貝塚にうつりけり　吐耳
燒跡のまだ其まゝや菜若菜　殘假
菜畑を行く繪日傘や春の雲　一葉

京城枯野句會 (宏堂居) ―三、二三―

春草に水溢れゐる仔山羊哉　紫芋
草の芽に影あきらかの又跳哉　黃耳
雨覆映えて春山暮れまだし　汀濱子
草の芽や踏まれまだ井戶の道
水際の皿のかけらや芽に芽立ちけり　虬雨(?)
芥の芽の萌紅に芽立ちけり　古楠
草の芽や猫水飲む時の香の音
草の芽に影あらはなる鶏哉　寶楠
車座になりし兵士や花の下
用水の来り澄む接木哉　殷
朧色の物になじまめ芽芦哉
裂裂哨くや眼かに出る渡舟
雀鳴く春あかつきの裂かな
裏街暗くや眼かに出る渡舟　寶楠
朧色の物になじまめ芽處哉

松風の池さゞなみや春の雲　吐耳
春寒や佛壇につく灯の一つ　秋峰
汀樓や翳(?)昏ま近く畑を打つ　殘假
畑打つや土塊(?)に附く芽若菜
下に默ある泥しけり草芽　一葉
山桐の小寒き畑を打ちに鳥　碧仙
輕打つの次第に丘を上りけり　乙骨
帆揚げて衛へ輝く春の雲　山石
春の舟あんな處が天主閣　碧仙
絕壁に見る佛や芥の秋　乙骨
草若葉の土手を渡船を待つたる　山石
春の溢靜かに漲りポプラ哉　楼子
陽に向ふ土手の乾きや二葉草　霄士
菜の花を濟せ靜かや佛間の灯

對座吟……(柯子居)

投網人又來ぬ河邊暖かに　梁園
啼りや午を憩へる伐出し場　日想子
草の芽や小いたく汚れし豚の鼻
草の芽土に出てたるばかり哉
大門扉開けて明るや草の春　有年
一流れ光りて見える芽芝原
葵の花や苫家の前の大庭　左人
我戀を我が唄ひ居る茶摘哉
草の芽の中に何に芽や薄紅く　宏堂
啼き居たる子雀一羽去りに飛

このベンチにこの我が噂され　日想子
干衣に移る木影や噂される
疲木すやいつか來てる家の鶏
女名の門明るさや噂れり
噂を聞く眼過ぎる猫かな　柯子
挿木すや薄の匂ひに鼬が風

川柳大會開催

朝鮮地方行政誌主催、地方行政學會朝鮮支部後援の下に左の通り川柳大會を開くべく一般同好者の出席を歡迎するの由

日時　四月十二日(日曜)午後六時より

會場　本町三丁目本町市場樓上

宿題　『地』花明子、弓八郎兩氏共選『方』五選

句數　各題三句宛(四月四日締切。用紙隨意)

投句所　京城太平通二丁目帝國地方行政學會朝鮮本部朝局宛

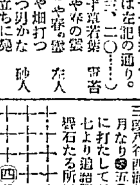
席題　選者赤鳥、洗殿子外三氏

賞品　反物、額縁、茶器、辭書外多數

會費　金參拾錢(當日持參)

聯珠實戰 (廿二)

先手勝　初段 野口碧石
　　　　初段格 多田信政



◎十七後甲乙兩勝三段八谷西圖評 本局は四輝雄水月なり⑬五⑬七は定珠斯く定石に打たしては白も頑張なし黑⑮七より追詰勝は流石に碧石君の碧石たる所以なり

讀者の領分

◇開城寄宿校の先生あまり女生徒をなぶりますと古い醜聞まで現れます▲俄かやさと云つて隣家のぞきは餘り感心しませんね(子供の親)▲時節なく乞食が多すぎて困る(府内本町五の三六松の家)▲貴紙連載の「雲を破る」は愈々佳境に入つた運境に取れて貴樂を投げ出した會人野も氣の毒だが水平社の蛇お京の情熱さには同情に値する更に曲作者曲に涙を誘はれて憾然の殺を破つて土方の群に投じた男の息子瀧本甚の佛顔さには敬服する私の家では無論京城日報を一家で奪り合つて愛讀してゐます(黄金町愛讀者)▲京城府新設の合議所の太平通り側は既に陰険さため夜間通行は危險です府尹殿何とかして下さい(隣の女)

演藝案内

喜樂館

京城本町一丁目 電話本局一〇〇番

當る四月一日より特別大興行　◎寶良ナイルス映畫　一巻
◎日活京都新劇部特作　街の手品師　全七巻
▲宮田宮子の第一回作品
◎米國ユ社ジュウェル作品
壯絶快絶最後の一壘　全七巻
▲若人の熱血迸り出る肉彈は唸る
◎日活社最高權利獨占
ハロルドロイド氏主演
▲頑るる素敵小供見る可からず
アブナシ〳〵　全八巻

黄金館

毎日晝夜二回 當キネ共同
四月一日封切大活劇週間
時代劇　龍神の面　全五巻
市川幡谷、瑞岡若子共演
ユニバーサルジュエル超特作品
連續大活劇　第一篇の内
ウィリヤムデスモンド氏大猛演
全國各大新聞所載〇大阪〇四〇銀行〇〇事件
芦屋作品 大映畫 事件ヨリ脚色=山下紀夫氏
現代悲劇　女夫涙　全六巻
五月信子・正邦宏主演
小阪最近の大力作品◇大白熱的アシベの好評脚色◇全篇火の出る物凄な大亂闘一代の劍客者荒木又右衛門源保和の物語
時代劇　荒木又右衛門　第一篇　全十五巻
嵐璃徳・尾上紋十郎・片岡仁三郎・東京市川寿三郎・中村太郎・實川 [illegible]

大正館

毎日晝夜二回 竹松共宮
當る四月一日上場番組
〇〇時別呼物 歌舞伎座と名優
滑稽 お猿のやきもち 全二巻
探偵活劇 エステルン會社特別提供 全五巻
名優マックス ダイヤモンド 全五巻
松竹蒲田新特作品
東道すべき大悲劇　愛慾の果　全六巻
活劇 井淳・高尾光子・富士龍子共演
松竹蒲田新特作映畫
島津保次郎監督大作品
大悲劇　新乳姉妹　全六巻
新進スター若葉照子筑波雪子主演

中央館

東亞キネマ　マキノキネマ
三月三十一日より特別大興行
實寫　(?)婦の生活 全一巻
(?)の提供世界一の肉彈美女流水泳家アンネットケラマン嬢主演
海底の話　海底のヴィナス　全六巻
白色美人と野蠻黒人の海底の大格鬪
デクニカラー天然色應用にて又と見られぬ珍品也
マキノ等持院作品＝寶古趣夢監督
大時代劇　まゝよ五千石　全六巻
東亞甲陽撮影所十四年度努力作品
活劇　馬賊の唄　全十巻
岡島艶子、實錄光主演
環獄子、高田稔主演

浪花館

三月二十五日ヨリ午後六時開演
明治二六〇
大阪娘義太夫
竹本昇一行來ル
出演者
竹本昇玉　竹本光升
竹本播若　竹本昇富
三味線 竹本大年　竹本君雪
竹本昇光　竹本三味郎
竹本路駒　竹本竹雪

女ばかりの衛生

▲空前の秘書男讀む可からず▲一家の主婦、人に聞く事も出來ぬ娘も、病氣の原因を知らず病〇の〇〇〇〇は衛生法を丁寧親切に說明す▲月經の〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇子宮病、〇〇〇性病の原因外陰部炎…（以下細字）

定價一圓八十錢 送料十二錢
東京市小石川區 美津屋

東京府 振替 [illegible]

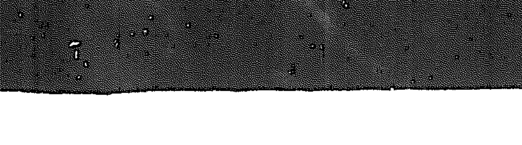
天下一品宮内省御用達

龍　ほまれみそ　天下一品　萬

併合廣告

今般時勢の進運に鑑み日本醬油株式會社と、野田醬油株式會社と併合致しました。今後は一層品質を精選し設備を改良し產額を增大して、皆樣の御愛顧に酬ひ度いと存じます。從來以上の御引立を偏に御願申し上げます。

千葉縣野田町
野田醬油株式會社
朝鮮仁川府
野田醬油株式會社朝鮮支店
京城蓬萊町
野田醬油株式會社京城出張所



京城代理店內國通運會社(電話一五二〇番)
仁川京城通り京城旅館(電話一六一番)
仁川本町四丁目 [illegible]

大阪商船出帆

仁川出帆(午後三時)
●大阪行(群山木浦經由)
△長　山丸　三月廿六日
△福　州丸　四月一日
△大　信丸　四月三日
△三　星丸　四月五日
△伊奈岐山丸　四月八日
△神　安丸
●京城行
△第二朝香丸　四月十一日
△長崎　開見島行丸　三月十三日

●元山出帆(午後五時)
城津、淸津、雄基行
●　南丸　三月廿八日
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
●　南丸　四月三日
●大連出帆(午後四時)
上海、福州、基隆、高雄行
(但し〇印は青島寄港)
〇湖北丸　四月二日
〇湖南丸　四月十一日

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●北米行毎月二回●濠洲行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行毎月一回●印度行毎月一回●印度航路月一回

大阪商船株式會社仁川支店
電二一一、二二〇

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話 光化門 [illegible]
●釜山支店 佐藤町 電六四〇番
●元山支店 電一〇二番
●仁川出張所 電三五一番
●京城代理店 内外通運

〇元山代理店 吉田運輸會社
京畿丸 四月六日 大阪行
京城丸 四月六日 下關行
京漢丸 四月六日 江原道行
忠淸丸 四月八日 救護行
江浦丸 四月五日 浦潮行
平壤丸 四月三日 淸津行
光濟丸 四月六日 雄基行
淸津丸 四月七日 浦鹽行

〇釜山代理店 大池回漕部
芝浦丸 四月七日 東京行
春川丸 四月四日 大阪行
成鏡丸 四月三日 大阪行
京城丸 四月九日 下關行
ひかり丸 四月十四日 濟南行
榮江丸 四月四日 北鮮行
咸津丸 四月五日 浦鹽行
平安丸 四月十日 上海行
淸漢丸 四月七日 釜山行
忠城丸 四月二日 長崎行
義城丸 四月七日 濟州島行
ひかり丸 四月十四日 木浦行

〇木浦代理店 山野回漕店
芝浦丸 四月六日 東京行
錦江丸 四月十二日 大阪行
平安丸 四月八日 釜山行
全羅丸 四月十二日 濟州島行
京畿丸 四月十一日 多島海行
宗城丸 四月十六日 仁川行
ひかり丸 四月十五日 釜山上海行
平安丸 四月十八日 [illegible]

〇仁川取扱店 堀田商會
芝浦丸 四月十三日 東京行
錦江丸 四月十日 大阪行
會寧丸 四月三日 長崎大連行
安東丸 四月四日 鎭南浦行
巨濟丸 四月三日 木浦行
會寧丸 四月 海州行
益山丸 四月三日 [illegible]
平安丸 四月四日 上海行

(左端欄外・斷片)
府令改正　各學校規程
府令第十八號を以て小學校規程中左の通改正す
府令第二十號を以て師範學校規程中…
門司下旬貿易
各派協議開會
アムール鐵橋修理は完成